

宝くじは、
みなさまの豊かな
暮らしに
役立っています。

宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、
さまざまなかたちで、みなさまの暮らしに役立っています。



一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
<http://jla-takarakuji.or.jp/>



ふ
る
さ
と
財
団
ラ
イ
ブ
ラ
リ
ー

45

ふ
る
さ
と
融
資
事
例
集

27



ふるさと財団ライブラリー 45

平成29年度版

ふるさと融資 事例集 27

一般財団法人
地域総合整備財団〈ふるさと財団〉
Japan Foundation For Regional Vitalization

この事例集は、**宝くじ**の社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



ふるさと融資 事例集 27

平成29年度版

平成30年 3 月

一般財団法人地域総合整備財団〈ふるさと財団〉

はじめに

地域総合整備資金貸付（ふるさと融資）は、地域づくりに貢献する民間事業に対する地方公共団体による無利子融資制度です。そして、このふるさと融資を推進するために設立された財団法人がふるさと財団です。

昭和63年12月の発足以来、29年間にわたりふるさと融資を決定してまいりましたが、この間、ふるさと融資制度は地域振興に大いに寄与してきました。

平成29年度のふるさと融資事業は、融資決定ベースで事業件数38件（新規34件、継続4件）、ふるさと融資額162億円（新規154億円、継続8億円）、新規雇用566人となりました。商業施設・宿泊施設等のまちづくりに関する事業、交通や物流基盤整備事業、各種製造設備整備事業、地域中核病院や福祉施設整備等、各地域の特性を生かした多方面にわたる案件を採択しました。これにより、累計では新規事業件数が3,974件、ふるさと融資額は9,748億円、雇用増効果も16.9万人に達しています。

平成27年4月には、地方創生に資するべく制度の充実を行っております。具体的には、融資対象案件の裾野を広げるべく、貸付対象費用の下限を2,500万円から1,000万円に引き下げること、政令指定都市を除く市町村から融資を受ける場合の雇用要件についても、5人以上から1人以上に引き下げること等の改定を行いました。以降、拡充された制度の下で、多数の新規事業の融資決定が行われております。

本事例集は、ふるさと融資をご活用いただいた事業の事例を広く紹介するものです。地域の産業振興・まちづくりを進める上で、民間活力導入を志向されている地方公共団体、地方の特性を活かし事業の発展を目指す民間事業者、及び地方公共団体と連携して地域産業の育成・支援に取り組んでおられる金融機関の皆様にとりまして参考となり、あわせてふるさと融資の今後のご活用にもお役立てていただくよう願っております。

今後とも当財団に対すご支援、ご協力のほど、お願い申し上げます。

平成30年3月

一般財団法人 地域総合整備財団 <ふるさと財団>

理事長 柚木 憲一

目次

CONTENTS

はじめに 3

序 ふるさと融資事業の状況 6

I ふるさと融資事例の紹介 13

(事業名)	(貸付団体)
1 カーフェリー建造事業	北海道 奥尻町 14
2 新物流センター建設事業	青森県 八戸市 16
3 中心市街地商業施設改修事業	岩手県 花巻市 18
4 蒲鉾製造工場建設事業	宮城県 多賀城市 20
5 医療機器工場増設事業	秋田県 22
6 自動車部品製造工場新設事業	秋田県 横手市 24
7 医薬品製造工場整備事業	三重県 伊賀市 26
8 病院建設事業	岡山県 浅口市 28
9 新キャンパス整備事業	愛媛県 30
10 複合型障がい者施設建設事業	愛媛県 新居浜市 32
11 温泉宿泊施設新館増築事業	長崎県 雲仙市 34
12 新孵卵場建設事業	鹿児島県 南さつま市 36

II 平成25年度～29年度都道府県別ふるさと融資事業一覧 39

1 北海道 40	25 滋賀県 52
2 青森県 42	26 京都府 52
3 岩手県 42	27 大阪府 52
4 宮城県 42	28 兵庫県 52
5 秋田県 44	29 奈良県 52
6 山形県 46	30 和歌山県 52
7 福島県 46	31 鳥取県 52
8 茨城県 48	32 島根県 54
9 栃木県 48	33 岡山県 54
10 群馬県 48	34 広島県 54
11 埼玉県 48	35 山口県 54
12 千葉県 48	36 徳島県 54
13 東京都 48	37 香川県 54
14 神奈川県 48	38 愛媛県 56
15 新潟県 48	39 高知県 56
16 富山県 48	40 福岡県 56
17 石川県 50	41 佐賀県 56
18 福井県 50	42 長崎県 56
19 山梨県 50	43 熊本県 56
20 長野県 50	44 大分県 58
21 岐阜県 50	45 宮崎県 58
22 静岡県 50	46 鹿児島県 58
23 愛知県 50	47 沖縄県 58
24 三重県 50	

序 ふるさと融資事業の状況

1 制度の概要

ふるさと融資（地域総合整備資金貸付）制度は、民間企業の活力により地域の振興を推進するため、地域の民間企業の事業に対する地方公共団体による長期の無利子融資制度です。ふるさと融資の対象となる事業は、それぞれの地方公共団体が地域の実情に応じて幅広い分野に対して支援できるものとなっています。

2 ふるさと融資の現況

◆平成29年度実績 38件・162億円

平成29年度ふるさと融資事業は、融資決定ベースで対象事業件数は新規34件、継続4件の合計38件、ふるさと融資額は新規154億円、継続8億円の合計162億円であり、新規雇用は566人となりました。

◆累計実績 3,974件・9,748億円

ふるさと融資発足以来の新規事業件数は累計で3,974件、ふるさと融資額は約9,748億円に達しました。また、およそ16万9千人の新規雇用が創出されたと推計されます。

◆ふるさと融資活用団体 895団体

本年度は、新たに2つの地方公共団体がふるさと融資を活用することになり、その結果、各年度のふるさと融資新規活用団体の累計は895団体に達しました。その内訳は、都道府県43団体、政令指定都市14団体、市町村838団体です。なお、都道府県・政令指定都市別ふるさと融資の活用

状況については、表4を参照下さい。

◆事業分野別傾向

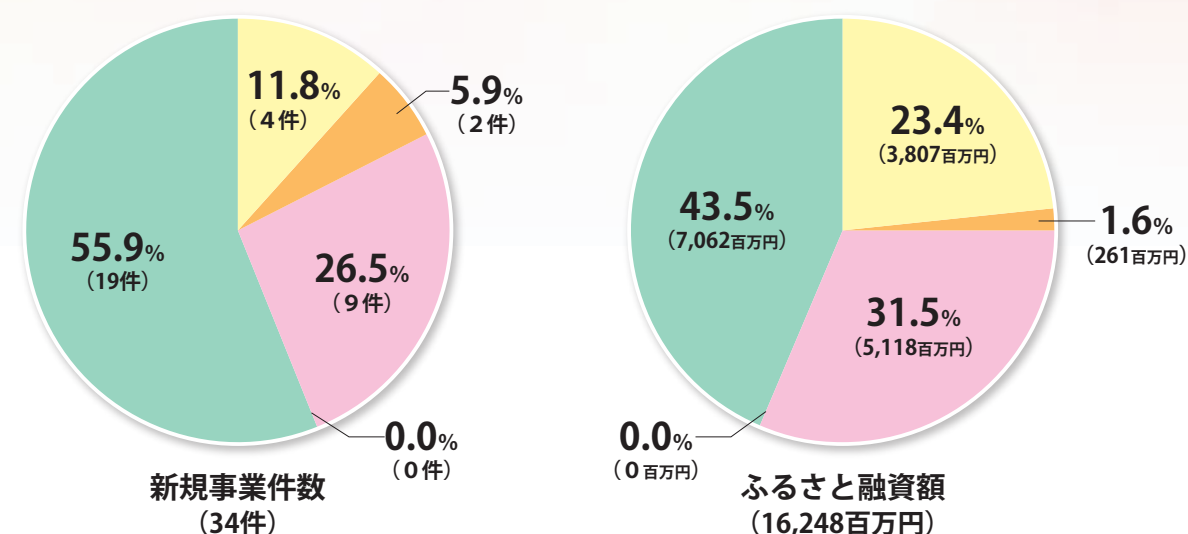
平成29年度の新規件数は、「文化・教育・医療・福祉」分野が全体の55.9%を占め、ふるさと融資額に占める割合も43.5%と最大となっています。内容的には、病院の建替えや増改築、老人福祉施設の新設、建替え、増改築など医療・老人福祉事業の割合が件数・融資額共に高くなっています。昭和40年代から50年代初頭に建設された、病床数100床以上の大きな病院が築後40年以上を経て老朽化したことから、新しい耐震基準を充足し、最新の医療体制を整えるための建替えの動き等が背景にある、と考えます。

「地域産業振興」分野は、同じく件数で26.5%、同融資額で31.5%となっています。自動車関連部品や医薬、食品などの需要増に対応した新工場建設等の積極的な設備投資が堅調なのに加え、地方公共団体の中に、企業誘致・工場誘致を行う際や地場産業の育成支援策の一つとしてふるさと融資を積極的に活用している動きがある、と考えられます。

続いて「交通・通信基盤整備」分野では、木質バイオマス発電所の建設やケーブルテレビの高度化投資等により、件数で11.8%、同融資額では23.4%といずれも累計（件数で5.8%、融資額で12.5%）と比較して大きく伸びています。

「都市基盤施設整備」分野は、近年減少傾向にありましたが、件数で2件ありました。既存の建物を改修し、「まちおこし」に活かす新たな動きがでてきているようです。

平成29年度ふるさと融資事業分野構成



平成元～29年度ふるさと融資事業分野構成

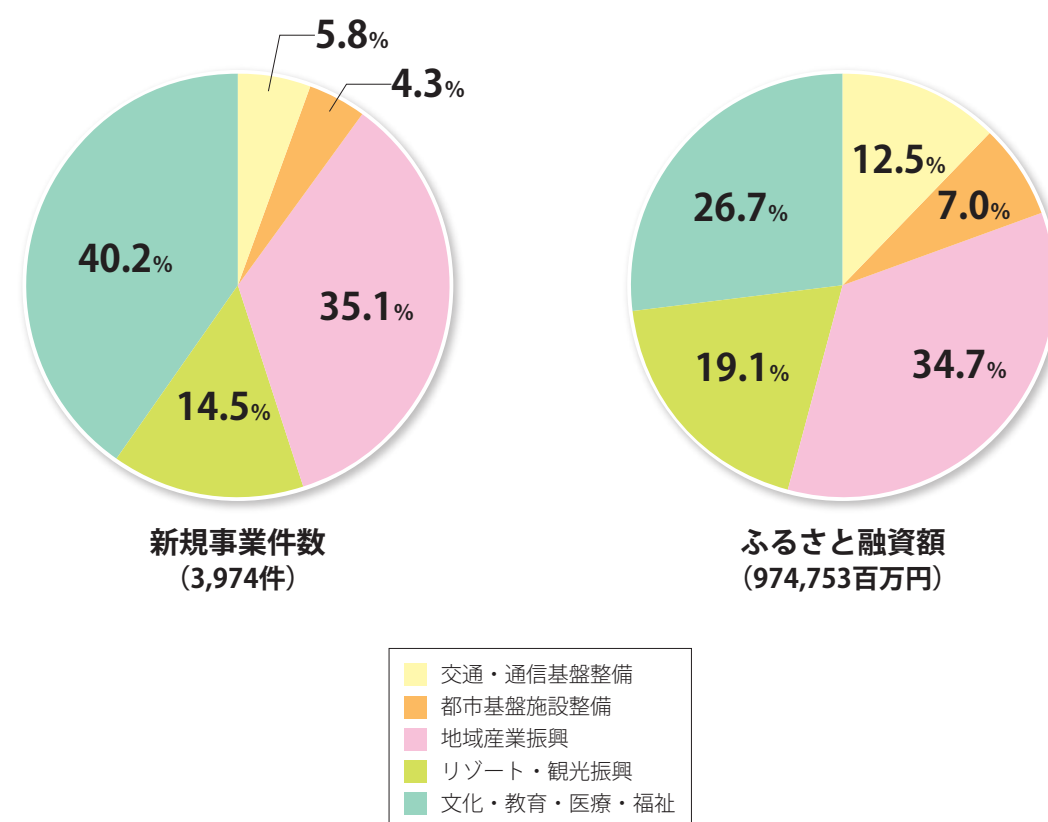


表 1 ふるさと融資事業の推移

	□ 案件 数 (単位:件)	対 前 年 増 減	うち 新規 案件	対 前 年 増 減	うち 継続 案件	対 前 年 増 減	□ ふるさと 融資額 (単位:億円)	対 前 年 増 減	□ 新規 雇用 増 (単位:人)	対 前 年 増 減
元年度	117		117		0		255		8,248	
2 年度	202	85	175	58	27	27	395	140	7,759	-489
3 年度	288	86	239	64	49	22	550	155	12,242	4,483
4 年度	353	65	296	57	57	8	708	158	12,530	288
5 年度	357	4	277	-19	80	23	696	-12	10,851	-1,679
6 年度	366	9	297	20	69	-11	610	-86	12,066	1,215
7 年度	439	73	355	58	84	15	754	144	16,091	4,025
8 年度	438	-1	344	-11	94	10	810	56	13,948	-2,143
9 年度	402	-36	299	-45	103	9	597	-213	13,838	-110
10 年度	299	-103	193	-106	106	3	601	4	8,362	-5,476
11 年度	256	-43	190	-3	66	-40	559	-42	8,969	607
12 年度	197	-59	152	-38	45	-21	303	-256	6,130	-2,839
13 年度	132	-65	95	-57	37	-8	241	-62	2,822	-3,308
14 年度	100	-32	85	-10	15	-22	178	-63	3,249	427
15 年度	92	-8	76	-9	16	1	159	-19	5,051	1,802
16 年度	123	31	104	28	19	3	203	44	4,182	-869
17 年度	92	-31	73	-31	19	0	152	-51	2,295	-1,887
18 年度	87	-5	62	-11	25	6	157	5	1,740	-555
19 年度	88	1	65	3	23	-2	124	-33	1,544	-196
20 年度	75	-13	55	-10	20	-3	115	-9	2,564	1,020
21 年度	48	-27	38	-17	10	-10	114	-1	2,396	-168
22 年度	71	23	64	26	7	-3	138	24	2,153	-243
23 年度	66	-5	53	-11	13	6	183	45	3,052	899
24 年度	65	-1	50	-3	15	2	141	-42	1,627	-1,425
25 年度	59	-6	47	-3	12	-3	135	-6	1,252	-375
26 年度	60	1	53	6	7	-5	190	55	1,936	684
27 年度	48	-12	41	-12	7	0	236	46	1,033	-903
28 年度	53	5	45	4	8	1	279	43	774	-259
29 年度	38	-15	34	-11	4	-4	162	-117	566	-208
累計	5,011		3,974		1,037		9,748		169,270	

表 2 事業分野別新規案件数の推移

事業 分 野 別 (単位:件)	A 交通 通信 基盤 整備	B 都市 基盤 施設 整備	C 地域 産業 振興	C1 第 一 次 産 業 系	C2 第 二 次 産 業 系	C3 第 三 次 産 業 系	D リゾート・ 観光 振興	E 文化・ 教育・ 医療・ 福祉	E1 文化・ 教育 関連	E2 医療・ 福祉 関連	単 年 度 合 計	年 度 別 累 計
元年度	10	6	59	17	37	5	34	8	2	6	117	117
2 年度	20	9	86	21	58	7	32	28	11	17	175	292
3 年度	13	12	138	36	93	9	40	36	5	31	239	531
4 年度	23	21	124	25	87	12	61	67	13	54	296	827
5 年度	18	9	97	25	60	12	67	86	9	77	277	1,104
6 年度	11	13	107	41	49	17	57	109	4	105	297	1,401
7 年度	10	14	107	28	56	23	67	157	6	151	355	1,756
8 年度	13	9	95	34	38	23	48	179	13	166	344	2,100
9 年度	11	12	96	25	51	20	47	133	11	122	299	2,399
10 年度	11	10	54	19	26	9	17	101	3	98	193	2,592
11 年度	9	12	59	18	25	16	19	91	4	87	190	2,782
12 年度	2	16	62	8	37	17	16	56	0	56	152	2,934
13 年度	2	4	29	4	18	7	11	49	0	49	95	3,029
14 年度	2	3	26	6	15	5	7	47	3	44	85	3,114
15 年度	0	1	22	6	11	5	4	49	0	49	76	3,190
16 年度	4	5	18	4	9	5	8	69	3	66	104	3,294
17 年度	19	0	12	4	5	3	4	38	2	36	73	3,367
18 年度	9	0	22	6	13	3	5	26	0	26	62	3,429
19 年度	4	0	22	3	17	2	2	37	1	36	65	3,494
20 年度	2	2	26	7	14	5	4	21	0	21	55	3,549
21 年度	3	3	13	5	4	4	1	18	1	17	38	3,587
22 年度	1	1	21	4	9	8	6	35	1	34	64	3,651
23 年度	1	2	18	5	11	2	2	30	2	28	53	3,704
24 年度	5	1	15	6	8	1	2	27	0	27	50	3,754
25 年度	5	1	12	5	6	1	3	26	1	25	47	3,801
26 年度	5	1	17	5	8	4	2	28	2	26	53	3,854
27 年度	3	2	16	4	10	2	6	14	0	14	41	3,895
28 年度	10	1	14	3	8	3	6	14	3	11	45	3,940
29 年度	4	2	9	3	6	0	0	19	2	17	34	3,974
累計	230	172	1,396	377	789	230	578	1,598	102	1,496	3,974	
構成比	5.8%	4.3%	35.1%	9.5%	19.9%	5.8%	14.5%	40.2%	2.6%	37.6%	100.0%	

表 3 事業分野別ふるさと融資の推移

事業分野別 （単位：百万円）	A 交通通信基盤整備	B 都市基盤施設整備	C 地域産業振興				D リゾート・観光振興	E 文化／教育／医療／福祉			単年度合計 （単位：百万円）	年度別累計 （単位：百万円）	単年度合計 （単位：億円）	年度別累計 （単位：億円）
				C1 第一次産業系	C2 第二次産業系	C3 第三次産業系			E1 文化・教育関連	E2 医療・福祉関連				
元年度	5,005	836	10,433	1,947	8,120	366	8,389	833	340	493	25,496	25,496	255	255
2年度	4,749	1,883	17,228	2,381	14,193	654	11,987	3,669	1,413	2,256	39,516	65,012	395	650
3年度	5,114	2,611	23,935	5,249	17,677	1,009	18,786	4,565	579	3,986	55,011	120,023	550	1,200
4年度	7,798	4,039	23,680	4,008	17,719	1,953	25,207	10,111	2,276	7,835	70,835	190,858	708	1,909
5年度	8,494	4,511	18,438	3,061	13,100	2,277	24,239	13,923	2,257	11,666	69,605	260,463	696	2,605
6年度	4,242	3,521	23,692	8,292	12,954	2,446	15,028	14,515	921	13,594	60,998	321,461	610	3,215
7年度	5,437	8,198	23,300	4,114	15,935	3,251	19,499	18,950	858	18,092	75,384	396,845	754	3,968
8年度	8,268	6,801	26,392	4,580	19,356	2,456	16,625	22,918	2,366	20,552	81,004	477,849	810	4,778
9年度	4,213	5,055	19,322	3,248	13,359	2,715	14,292	16,839	1,111	15,728	59,721	537,570	597	5,376
10年度	6,556	9,093	16,939	3,741	11,628	1,570	9,718	17,819	858	16,961	60,125	597,695	601	5,977
11年度	8,314	8,016	18,027	4,226	10,746	3,055	4,419	17,136	657	16,479	55,912	653,607	559	6,536
12年度	1,571	2,441	16,362	1,618	10,947	3,797	2,149	7,818	210	7,608	30,341	683,948	303	6,839
13年度	790	2,579	10,172	894	7,360	1,918	2,586	8,009	0	8,009	24,136	708,084	241	7,081
14年度	853	882	6,821	1,578	4,453	790	2,009	7,240	670	6,570	17,805	725,889	178	7,259
15年度	665	1,020	4,679	1,561	1,618	1,500	1,486	8,011	320	7,691	15,861	741,750	159	7,418
16年度	766	1,079	5,507	613	2,850	2,044	1,640	11,295	672	10,623	20,287	762,037	203	7,620
17年度	4,205	300	3,331	470	1,705	1,156	702	6,704	100	6,604	15,242	777,279	152	7,773
18年度	4,484	400	4,741	1,608	2,460	673	857	5,182	0	5,182	15,664	792,943	157	7,929
19年度	1,710	0	3,607	285	2,992	330	366	6,684	170	6,514	12,367	805,310	124	8,053
20年度	3,309	700	3,771	793	2,052	926	587	3,128	0	3,128	11,495	816,805	115	8,168
21年度	4,640	1,240	2,838	1,357	323	1,158	30	2,672	75	2,597	11,420	828,225	114	8,282
22年度	100	80	6,565	638	3,818	2,109	688	6,360	30	6,330	13,793	842,018	138	8,420
23年度	2,418	1,096	8,739	513	4,657	3,569	195	5,881	300	5,581	18,329	860,347	183	8,603
24年度	2,117	35	6,070	1,318	4,637	115	370	5,468	20	5,448	14,060	874,407	141	8,744
25年度	2,978	300	3,266	1,209	1,704	353	698	6,262	150	6,112	13,504	887,911	135	8,879
26年度	2,910	1,050	6,158	1,363	3,872	923	1,025	7,879	310	7,569	19,022	906,933	190	9,069
27年度	6,960	574	7,278	2,264	4,651	363	1,268	7,561	0	7,561	23,641	930,574	236	9,306
28年度	9,184	9	11,535	1,012	8,171	2,352	1,131	6,072	826	5,246	27,931	958,505	279	9,585
29年度	3,807	261	5,118	1,727	3,391	0	0	7,062	302	6,760	16,248	974,753	162	9,748
累 計	121,657	68,610	337,944	65,668	226,448	45,828	185,976	260,566	17,791	242,775	974,753		9,748	
構成比	12.5%	7.0%	34.7%	6.7%	23.2%	4.7%	19.1%	26.7%	1.8%	24.9%	100.0%		100.0%	

表 4 都道府県・政令指定都市別ふるさと融資の活用状況

都道府県 政令指定都市	平成 29 年度		平成元年度～29 年度	
	件数	金額(百万円)	事業数	金額(百万円)
北海道	2	530	341	71,000
青森県	2	2,554	165	36,015
岩手県	0	0	106	27,888
宮城県	1	45	96	21,367
秋田県	2	83	216	54,175
山形県	6	2,233	145	46,232
福島県	1	23	89	28,617
茨城県	0	0	50	9,419
栃木県	2	384	38	8,967
群馬県	0	0	26	6,445
埼玉県	0	0	20	2,066
千葉県	0	0	29	4,816
東京都	0	0	5	1,565
神奈川県	0	0	2	120
新潟県	0	0	106	36,015
富山県	0	0	83	15,888
石川県	0	0	86	14,753
福井県	1	350	65	10,498
山梨県	1	1,050	12	3,297
長野県	1	270	128	25,020
岐阜県	0	0	33	6,961
静岡県	0	0	29	18,004
愛知県	0	0	42	6,704
三重県	2	545	37	14,258
滋賀県	0	0	11	3,290
京都府	1	100	57	8,063
大阪府	0	0	9	854
兵庫県	0	0	40	12,709
奈良県	1	300	40	7,883
和歌山県	1	60	48	9,106
鳥取県	2	1,834	149	36,984
島根県	2	244	144	22,461
岡山県	1	279	61	14,777
広島県	0	0	73	19,153
山口県	0	0	94	21,851
徳島県	1	100	89	21,725
香川県	0	0	58	9,248
愛媛県	3	1,543	94	20,689
高知県	0	0	134	22,059
福岡県	0	0	67	19,462
佐賀県	0	0	54	11,373
長崎県	3	3,360	151	34,623
熊本県	0	0	147	37,643
大分県	0	0	97	32,585
宮崎県	1	61	39	15,347
鹿児島県	1	300	155	32,148
沖縄県	0	0	85	41,815
札幌市	0	0	26	5,931
仙台市	0	0	14	1,752
さいたま市	0	0	0	0
千葉市	0	0	0	0
横浜市	0	0	5	1,530
川崎市	0	0	0	0
相模原市	0	0	0	0
新潟市	0	0	19	4,822
静岡市	0	0	1	2,318
浜松市	0	0	10	3,080
名古屋市	0	0	0	0
京都市	0	0	2	1,600
大阪市	0	0	0	0
堺市	0	0	1	600
神戸市	0	0	5	5,124
岡山市	0	0	9	2,390
広島市	0	0	3	452
北九州市	0	0	4	1,919
福岡市	0	0	15	15,384
熊本市	0	0	15	1,913
合 計	38	16,248	3,974	974,753

平成元～29 年度の事業数は新規案件のみの計。その他は新規及び継続案件の計。

事例紹介について

第Ⅰ章では、平成28年度案件の中で、既に事業が完成した12事例を取り上げ、地域の特色、事業の背景と概要、地域振興への期待を中心に紹介します。

第Ⅱ章では、直近5年間（平成25年度～29年度）のふるさと融資決定案件のすべてをリストアップしております。どこの地域で、どのような事業がふるさと融資を活用しているか、その状況を知り、今後のご参考にしていただけるものと考えております。

なお、ふるさと融資制度発足以来の決定案件数は3,974件にも達しました。これら全案件は、ふるさと融資事業例として、当財団ホームページに掲載しております。

本事例集の編纂におきましては、取材や資料提供など様々な面で、関係地方公共団体、事業者の皆様よりご協力を賜りました。ここに記して、厚く御礼申し上げます。

なお、内容など、編纂の責任は当財団融資部が負うものです。

編集担当者

佐々木 隆 二

谷 中 直 樹

清 水

正

道 免 輝 憲

須 田 久仁彦

名賀石

憲

I

ふるさと融資 事例の紹介

(事業名)	(貸付団体)
1 カーフェリー建造事業	北海道 奥尻町 14
2 新物流センター建設事業	青森県 八戸市 16
3 中心市街地商業施設改修事業	岩手県 花巻市 18
4 蒲鉾製造工場建設事業	宮城県 多賀城市 20
5 医療機器工場増設事業	秋田県 22
6 自動車部品製造工場新設事業	秋田県 横手市 24
7 医薬品製造工場整備事業	三重県 伊賀市 26
8 病院建設事業	岡山県 浅口市 28
9 新キャンパス整備事業	愛媛県 30
10 複合型障がい者施設建設事業	愛媛県 新居浜市 32
11 温泉宿泊施設新館増築事業	長崎県 雲仙市 34
12 新孵卵場建設事業	鹿児島県 南さつま市 36

カーフェリー建造事業

ハートランドフェリー 株式会社

北海道 奥尻町

事業者	ハートランドフェリー株式会社
事業費	2,646 百万円
内ふるさと融資	1,000 百万円
新規雇用増	1 人
貸付団体	奥尻町
事業地	奥尻町



1 地域の特徴

豊かな自然の恩恵があふれるまち

奥尻町は、北海道江差町から約61km、せたな町から約42km沖合の日本海に浮かぶ奥尻島にあり、全島で町を形成している。同島は、東西約11km、南北約27km、面積約143km²を有する。島および町の名称となっている「おくしり」の由来は、古いアイヌ語が起源の、「向うの島」を意味する「イク・シリ」にある、といわれている。

約8,000年前の縄文時代早期に人が移り住んだといわれ、国内最大級の勾玉が発見されるなど、古代からの遺物・遺跡が発見されている同町は、明治39年4月に奥尻村となり、昭和41年1月に町制を施行した。

同町は、イカ、タラ、ホッケ、アワビおよびウニ等、海の幸に恵まれ、観光客を楽しませてくれる。北の離島ながら比較的温暖な気候に恵まれ、保水力の高いブ

ナの天然林が島の面積の4割強を占め、農業も盛んである。北海道の離島で唯一稲作が行われ、収穫される酒米「吟風」で醸造された日本酒や、約6万坪の畑で収穫したぶどうで作られたワインが人気を呼んでいる。

またミネラルたっぷりの海風に吹かれた牧草を食し、起伏に富んだ牧場で放牧された肉牛は、運動量も豊かでその肉は美味しいと評判の、「おくしり和牛」としてブランド化されている。同町には良質の温泉も湧いており、この熱資源を利用すべく、国内離島としては2番目となる地熱発電所（定格出力250kW）が平成29年7月に完成し、稼働している。

平成5年7月の「北海道南西沖地震」で甚大な被害を受けたが、平成10年3月完全復興を宣言した同町の人口は現在、約2,700人（平成27年度国勢調査）である。同町は、①産業の振興と雇用拡大、②子育て・医療・教育の充実、③まちづくり等を基本目標とする、「奥尻町創生総合戦略」（実施期間は平成27年度～31年度）を平成28年3月に策定し、取り組んでいる。



「カラッセ奥尻」の全景



グループで団樂できる特別室「プレミウムブルー」

2 事業の背景と概要

(1) 北海道離島航路の主役

ハートランドフェリー株式会社は、奥尻島ー江差町・せたな町を結ぶ奥尻航路、利尻・礼文島ー稚内市を結ぶ利尻・礼文航路を運航するカーフェリー会社である。昭和9年7月に丸一水産株式会社として設立され、何回かの社名変更を経て平成20年1月に現社名となった。本社は会社設立時、利尻島の旧鴛泊（おしどまり）村に置かれたが、その後、稚内市を経て昭和55年10月、札幌市に移した。

当社は、旅客輸送や貨物輸送中心の運営を行っていたが、マイカー・自動車輸送時代の到来を受け昭和45年4月、当社初のカーフェリーを利尻・礼文航路に就航させた。更に昭和47年2月、既にカーフェリーが就航していた奥尻航路を他社より譲受した。

それ以降、当社は安全性や快適さの向上を求め、ふるさと融資を活用して、新造船の大型化やバリアフリー化に努め、稚内フェリーターミナルビルも建設した。

当社は、北海道離島航路を荷うべく奥尻航路で1隻、利尻・礼文航路で3隻の合計4隻を運航している。

(2) 安全と快適さを追求した新造船

平成29年5月、当社は本事業により、新しく建造した「カラッセ奥尻」を奥尻航路に就航させ、既存船を退役させた。奥尻ー江差間は夏季には1日2往復、冬季は同1往復、奥尻ーせたな間は、夏季のみ1往復運航している。「カラッセ」の船名は、「オクシリエビネ」という、同島奥地でのみ見られる、まぼろしのラン科植物の学名「カラッセ」にちなみ命名された。

新造船は、3,631総トンと退役船（2,248総トン）より一回り大きくなっている。また荒天下の安定運航確保と船酔い防止のため、新たに横揺れ防止装置を装備した。これにより平成29年5月の就航から同年9



ゆったりくつろげる1等アイランドビューシート

月までの欠航回数は、前年同期比8便減少した。

定員は460名と退役船比較20%弱の定員増（夏季以外の定員比較）にとどめ、車両搭載能力はトラック換算で18台、乗用車換算で48台と略同じとした。これは高齢化社会の到来によるバリアフリーニーズの高まりと、プライバシー重視や多様な船室需要に対応するスペースを確保したためである。

具体的には、車両甲板から客室フロアまでのエレベーターを設置し、バリアフリー客席を用意した。プライバシー重視という面では、特別室（定員1～4名）を2室用意した。また和室を大幅に減らし、1等及び特2等の椅子席（いずれも指定席）を大幅に増加もしくは新設した。更にレディースルームやベビールーム、キッズルーム、ペット同伴が可能なペトルームの設置等、短い船旅を楽しめる工夫を随所に凝らしている。

これらの施策により、乗船客数も前年同期比増加している。特に退役船にはなかった2等座席指定席が好評で、1等も含めた座席指定席の乗船客数は、前年同期比5倍強に増加した。当社は、本事業により乗船客数とリピート客の増加に繋げるべく取り組んでいる。

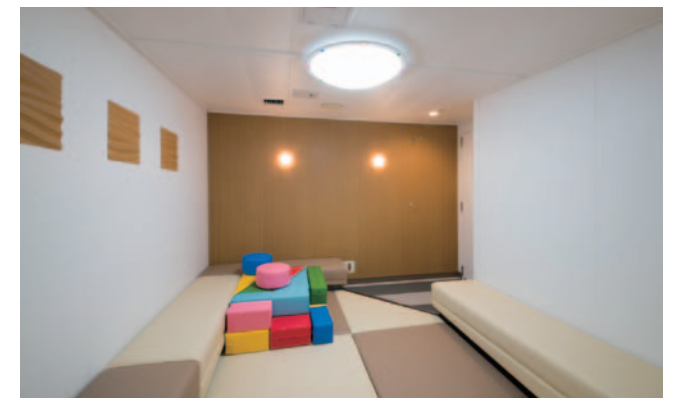
3 地域振興への期待

生活インフラの改善と地域活性化の起爆剤

同町は同航路を、住民の日常生活に不可欠で重要な生活インフラと位置づけ、荒天下の安定運航と船酔いしない快適な船旅を確保することを本事業の第一目的としている。

また同町では、奥尻島ならではの風光明媚な海岸に代表される豊かな自然、恵まれた水産・農業資源を活用して、修学旅行客を始め多くの観光客を招き入れたい、と考えている。

インバウンドブームと函館までの北海道新幹線の開業で、海外旅行客も含め北海道への観光客は増加しており、本事業の島の活性化への期待は大きい。



小さな子供連れに喜ばれるキッズルーム

新物流センター建設事業

株式会社 共同物流サービス

青森県 八戸市

事業者	株式会社共同物流サービス
事業費	2,220 百万円
内ふるさと融資	692 百万円円
新規雇用増	5 人
貸付団体	八戸市
事業地	八戸市



1 地域の特徴

新たな産業・文化と価値を創り上げる
都市づくりへの挑戦

八戸市は、青森市に次いで県内2番目の約23万人の人口を擁する中核市である。青森県南部から岩手県北部にかけて存在する一から九までの数字に「戸（のへ）」のつく地名の一つであるが（四戸は現存せず）、これは集落や行政区画を意味し、奥州藤原氏の支配の中で成立したと言われている。同市は、南北朝時代に甲斐（現在の山梨県）から移封した南部氏の子孫が明治になるまで統治し、岩手県北部も含めた「南部地方」の中心として栄えてきた都市であり、その商圏人口は現在約63万人と北東北の中心的都市となっている。

県の南東部に位置し、太平洋に面する同市の気候は太平洋側気候に属するが、夏はやませ（山背）という北東風の影響で冷涼であり、冬は降雪量が少なく、晴

天が多いのが特徴である。また、スケートやアイスホッケーが盛んで、「氷都八戸」の異名を持ち、同市には現在4ヶ所のスケートリンクがある。

同市は、古くから三陸沖の好漁場に恵まれ、八戸港は日本有数の水揚げ高を誇る漁港である。イカやサバが有名で、特にイカの水揚げ高は長年日本一を維持している。また、同港は生産・流通・加工等の背後施設が充実しており、60社近い水産加工業者が集積し、水産都市としての基盤が整備されている。

同市は、昭和39年に新産業都市に指定され、同港は工業港としての機能整備もすすみ、臨海部に火力発電所、製紙工場、非鉄金属工場が進出している。鉄道網、高速道路網の充実もあり、北東北最大級の工業都市としても発展を続けている。

同市は、平成28年3月策定の第6次総合計画において、10年先を見据えた将来都市像として「ひと・産業・文化が輝く北の創造都市」を掲げ、その実現に向けて、子育て・教育、産業・雇用、環境、健康・福祉、文化・



物流センター全景



検品場

スポーツ等の分野で種々な取り組みをすすめている。

2 事業の背景と概要

(1) 倉庫業から3PLへ、そしてSCMへ

株式会社共同物流サービスは、卸団地組合である協同組合八戸総合卸センター（以下、総合卸センター）の共同保管事業のために昭和47年に株式会社卸センター倉庫として設立された倉庫会社に端を発する。その後、昭和52年に総合卸センターの共同配送事業も手掛け、現在では、顧客からの「入荷・加工予定データ」に基づき、検品・値付け・店別・カテゴリー別仕分け等を行う流通加工の業務も展開している。このような業務内容の拡大にあわせ、平成8年には現在の社名に改称した。当社は、設立の経緯から役員、株主および顧客に関し、総合卸センターの組合員企業との関係が深い。青森県に本社を置く唯一の3PL（3rd Party Logistics：荷主から総合的な物流システムの設計・運営・管理も含め、物流業務を一括して受託するサービス）事業者としての特徴を活かし、スーパーマーケット、ホームセンター等の小売業及び飲料メーカーの物流業務も実施している。

当社は、本事業による新物流センターも含め、八戸市内に6ヶ所の物流センターを有し、県内の物流のウェイトが高いが、県外では岩手県胆沢郡金ヶ崎町および宮城県富谷市にも物流センターを有し、東北圏全体を視野に入れた営業基盤の拡大もすすめている。

また、当社は、今後多くの企業での導入が予想されるSCM（Supply Chain Management：商品企画から販売、さらには廃棄に至るまでの流通各段階での無駄を可能な限り排除し、プロセス全体の効率化と最適化を目指すマネジメント手法）にも取り組んでおり、流通全般にわたるコンサルティングから各社ごとの最適化したシステム設計・運用に至るサービスの提供も始めている。



仕分場

(2) 新物流センターの建設にて、さらなる業容拡大へ

近年、主要顧客である小売業者の新規出店等により当社の貨物取扱量も大きく増加しており、既存の物流センターにおいて、保管スペース不足や物流設備の対応能力不足が問題として浮上した。その解決に向けた対応策として、本事業にて、新たに物流センターを八戸第3物流センターとして八戸北インター工業団地内に建設した。同工業団地は八戸自動車道の八戸北ICと国道45号線に隣接し、八戸港、三沢空港へのアクセスにも便利な場所にある。この新物流センターにおいては、柱を極力なくした建物の構造にて保管スペースの拡大を図るとともに、最新の物流設備（移動式パレットラック・バラ棚、搬送コンベア、検品・仕分作業用情報機器・システム等）の導入による機能の向上により、保管容量、貨物取扱能力は飛躍的に増加している。また、新物流センターの建設にて貨物保管場所の集約化も図り、八戸第1、第2物流センターを含め、保管や流通加工業務における既存施設の新たな活用もすすめている。

3 地域振興への期待

物流増加への対応による地元企業の成長への貢献

同市は、「生業（なりわい）づくり戦略」を第6次総合計画における戦略プロジェクトの一つとしており、持続可能な地域社会の実現に向けて地域経済の活性化を図っている。その施策の一つである「企業活性化プロジェクト」においては、企業の新規立地の促進、地域の経済と雇用を支える中小企業等の活性化、物流基盤の強化等をおしすすめている。

本事業は上記総合計画に沿った内容のものであり、取引先企業の物流業務増加に対応することで、新規雇用の増加のほか取引先である地元企業の成長にも繋がり、地域経済の活性化への寄与が大いに期待される事業である。



保管エリア

中心市街地商業施設改修事業

株式会社 上町家守舎

岩手県 花巻市

事業者	株式会社上町家守舎
事業費	158 百万円
内ふるさと融資	66 百万円
新規雇用増	40 人
貸付団体	花巻市
事業地	花巻市



1 地域の特徴

宮沢賢治生誕の地～イーハトーブ(理想郷)・花巻

花巻市は、岩手県のほぼ中央に位置し、盛岡市・一関市・奥州市に次いで県内第4位となる人口約96千人を擁する地方都市である。総面積は約908km²。西を奥羽山脈、東を北上高地の山並みに挟まれた、南北約120kmにわたって続く細長い肥沃な北上盆地にあり、県南広域振興圏として、隣接する北上市と共に「北上・花巻都市圏」を形成している。

同市は、「北東北(青森県・岩手県・秋田県)の玄関口」にもあたり、岩手県内唯一の空港「いわて花巻空港」を有するほか、東北新幹線・新花巻駅、東北自動車道や東北横断自動車道等の高速交通網など、北東北の交通・物流の要衝となっている。

また、東北地方ならではの豊かで美しい自然環境にも恵まれている。市中央を流れる東北最大の大河・北

上川。市外に広がるブナ等の原生林。約6kmにわたる「葛丸川溪流」や高さ8.5m幅30mの幅広溪流瀑「釜淵の滝」。四季折々の変化に富んだ風景が広がる早池峰(はやちね)国定公園や花巻温泉県立自然公園。中でも奥羽山脈の渓谷沿いに12か所の温泉が点在し、豊富な湯量を誇る「花巻温泉郷」は東北屈指の温泉地帯として有名である。

さらには、宮沢賢治(詩人・童話作家)、高村光太郎(詩人・彫刻家)、新渡戸稲造(教育者・思想家)など数多くの先人や、ユネスコ世界文化遺産「早池峰神楽(はやちねかぐら)」や「鹿踊り(ししおどり。1,200年前から続く郷土芸能)」等の伝統芸能、日本最大の酒造り集団「南部杜氏」発祥の地など幾多の文化的資源にも恵まれており、温泉・自然・文化・食を楽しむために毎年多くの観光客(年間220万人)が訪れる。

宮沢賢治がこよなく愛した花巻。彼が生涯をかけて追い求めた「イーハトーブ(理想郷)」が現代でも花巻の自然、風土の中に息づいている。



元マルカン百貨店の外観



再開した大食堂の様子

2 事業の背景と概要

(1) 花巻市民の思い出の場所=マルカン大食堂

「マルカン百貨店の1フロアにあった展望大食堂」(以下、マルカン大食堂)は、地元老舗デパートが昭和48年(1973)に現在地(花巻市上町)に移転した際に、中心市街地を見晴らす6階にオープンした、席数580を有する大規模レストランである。

「懐かしい昭和レトロな趣を醸し出す空間」「和洋中100種類以上の安価でボリュームのある定番メニュー」等で、子ども連れの家族から学生、カップル、年配の方までの幅広い世代を長らく魅了してきた。中でも10段巻きの「ソフトクリーム(高さ約25cm、180円)」は同食堂の代名詞にもなり、多数のメディアにも取り上げられるなど、花巻市民のみならず県外からのお客様や観光客にも長年親しまれてきた。

そのマルカン大食堂にも危機が訪れる。平成28年(2016)6月、老朽化等のため、百貨店が閉店。同時に大食堂も惜しまれながら閉店するに至った。

「あのマルカン大食堂を存続させて欲しい」。食堂存続を求める署名活動が起き、結果的に署名約1万人と700人から約2,000万円の寄付が集まった。

本事業は、閉鎖された百貨店の6階にあった、花巻随一の人気グルメスポット・マルカン大食堂について、ビル全体を賃借し、設備更新・改修等を行った上で、早期営業再開及び運営継続を図り、「リノベーションまちづくり」の手法によるエリア内遊休不動産の活用、元従業員再雇用等を目指すものである。事業者の株式会社上町家守舎(かみちょうやもりしゃ)は、地元・花巻生まれの若手経営者・小友康広氏が新たに設立したリノベーション商業施設等管理運営会社である。

(2) 数々の課題を乗り越えての大食堂復活

花巻市内で最も注目を集めた象徴的な再開発事業。



店頭の様子

その道のりは決して平坦なものではなかった。関係者との調整に始まり、度重なる事業計画練り直し、建物耐震補強、老朽化した厨房・電気設備の更新、内外装、食堂スタッフ確保、規制対応、そして資金調達。

小友社長が大食堂復活に向け検討を開始してから1年弱。数多くの支援者からの協力を得ながら課題を1つずつ解決し、平成29年2月、大食堂はついに再オープンを果たす。6階大食堂、1階カフェ&セレクトショップ、駐車場のみでのスピード再開。「あの大食堂を可能な限りそのまま残す」を基本コンセプトに、「昔のままの佇まい」「同じメニュー・同じ味」で、多くのファンや来店者を再び迎え入れる。

たかが食堂、されど食堂。全国各地には無数の飲食店があるが、花巻市民にとっては唯一無二であるマルカン大食堂。そこは、親子3代で通った「家族の思い出」、学校帰りに立ち寄った「青春の思い出」等々が一杯詰まった場所であり、食堂存続を熱望した「花巻市民の様々な思い」が詰まった場所でもある。

3 地域振興への期待

花巻市民の「第2のリビングルーム」を目指して

平成12年の10万7千人をピークに人口減少が続く花巻市。将来都市像「市民パワーをひとつに歴史と文化で拓く笑顔の花咲く温(あった)か都市(まち)イーハトーブはなまき」の実現を掲げ、中心市街地活性化対策や観光振興を含む各種施策を進めている。

多い日には、約2,000人以上が来店するマルカン大食堂。一度は閉店した食堂の営業再開は、従業員約25人再雇用、15名の新規雇用のみならず、街の賑わい創出や観光客誘致の面で極めて意義が大きい。

地域の人々の心の中に数多くの思い出を刻み続けてかれこれ44年。これからも花巻市民の憩いのレストランとして、また花巻が誇る人気スポットとしての更なる発展が大いに期待される。



多くのファンや来店客からの寄せ書き

株式会社 松島蒲鉾本舗

宮城県 多賀城市

事業者	株式会社松島蒲鉾本舗
事業費	1,068 百万円
内ふるさと融資	230 百万円
新規雇用増	38 人
貸付団体	多賀城市
事業地	多賀城市



1 地域の特徴

未来を育むまち 史都 多賀城

多賀城市は、宮城県のほぼ中央、仙台市の北東側に位置し、仙台港に近い多賀城市南部には工場地帯が形成され、西部には田畑が広がる人口約6万2千人の都市である。

多賀城市の名は、8世紀に陸奥国の国府として創建された「多賀城」に由来する。9世紀までは鎮守府も置かれ、奈良時代から平安時代にかけて、東北地方の政治・軍事・文化の中心であり、西の大宰府と同様「遠の朝廷（とおのみかど）」と呼ばれていた。

市内には、国指定の重要文化財である「多賀城碑」や、「おくのほそ道」の風景地として知られる名勝「末の松山」、「興井」などの多くの文化財や名所が残っている。

長きにわたる歴史と伝統に培われてきた同市である

が、平成23年3月の東日本大震災により市域の3分の1が津波で浸水し、甚大なる被害を受けた。

同市は、被災以降においては、復旧・復興事業を最優先とし、平成28年春には、復興のシンボルとして位置づけた市立図書館と子育てサポートセンターをJR仙石線多賀城駅前に新築移転し、人と人との出会いや交流による賑わいの絶えないまちづくりに取り組んでいる。

また、基幹産業（製造業）と地域経済の復興を促進するため、東日本大震災復興特別区域法に基づく復興特区制度を活用して産業集積を図る津波復興拠点整備事業を、同市八幡字一本柳地区にて進めている。

当該復興拠点の愛称は公募により「さんみらい多賀城・復興団地」とした。同団地は、仙台港やICから近く、物流アクセスにも恵まれており、災害発生時には産業復興を支援する拠点としての機能も兼ね備える。事業面積は約16haで、そのうち約10ha全19区画の特定業務施設区画において、製造事業者等の企業誘致を図っ



多賀城工場外観



笹かまぼこ製造ライン

ており、正に災害を乗り越えて同市の未来を育まんとしている。

2 事業の背景と概要

(1) 災害を越えて新工場建設

本件事業主の株式会社松島蒲鉾本舗は、日本三景の一つである松島の海岸沿い3店舗を中心として計10店舗と、塩釜工場を有していた。

昭和45年の設立以来、笹かまぼこ等の練り製品製造販売を行ってきたが、東日本大震災により、松島の旗艦3店舗及び塩釜工場が被災。

本事案は、当社が塩釜工場の生産機能を多賀城市の「さんみらい多賀城・復興団地」に移転して新工場を建設するものである。

復興団地の特定業務施設区画への進出に当たっては、下記内容の立地協定を締結した。

- 主なものとしては、
 - ①周辺の良好な環境の保全に努めること。
 - ②大規模災害時に被災した企業の復興を支援すること。
 - ③同市の防災・減災対策を補完すること。
 - ④被災企業に対する販路開拓支援や生産ラインの貸出を行うこと。
- など大災害を経験した地域、行政、企業ならではの連携・協力に関する内容を確認するものである。

(2) 新たな地の工場での新たな発展へ

塩竈市から同市へ移転して来た新工場は、塩釜工場に比べ敷地面積で約8倍、建物延床面積で約2.5倍の広さとなり、生産能力は向上し、衛生管理能力や品質管理面でも、大幅に強化された。

新工場は平成28年6月に稼働を開始し、既存商品ラインの生産能力は約1.5倍に増え、さらに新商品の



内観梱包室

開発ラインを別途加えることもでき、従来の笹かまぼこ類以外に、海鮮しゅうまい等日常性のある商品や惣菜、冷凍商品などの新商品の投入も容易となり、新規分野への販路開拓も目指している。

売上の大きな柱である通信販売事業部門についても新工場に統合・増強し、顧客の注文に対するより迅速な製造・発送体制を築き、同部門の拡大を図っている。

一方、生産面のみならず、工場見学や手作り体験の充実、売店の併設など観光拠点としての機能も強化されている。新工場の稼働開始以降、地元住民や市内の小学生の見学を積極的に受け入れたり、仙台周辺や多賀城市を訪れる観光客を誘致するなど、多くの人に来訪される工場を目指している。また、同市で開催されるイベントにも当社は積極的に臨時出店し、地元との交流を図ってきている。

当社は、新たな地で生産を立て直すことにより、震災を乗り越え、新たな発展を迎えようとしている。

3 地域振興への期待

周辺施設との相乗効果による地域の活性化

当事業は同市の復興の象徴ともいえる「さんみらい多賀城・復興団地」への新工場進出であり、同市の産業基盤強化、雇用増加に大きく貢献するものである。

同団地には、食料品製造業を始めとした企業が進出する予定であり、企業間連携を視野に入れ、更なる発展が期待できる。

また、新工場周辺には「仙台うみの杜水族館」「三井アウトレットパーク仙台港」「麒麟ビール仙台工場」などの集客力を持つ施設が有る。当社の工場見学や手作り体験等の工場来訪者と工場周辺各施設の顧客との回遊による相乗効果でもって、同市地域に活性化をもたらすことにも、大きな期待が寄せられている。



商品群

医療機器工場増設事業

ニプロ 株式会社

秋田県

事業者	ニプロ株式会社
事業費	15,398 百万円
内ふるさと融資	5,000 百万円
新規雇用増	171 人
貸付団体	秋田県
事業地	大館市



1 地域の特徴

豊かな自然と新しい産業が織りなすまち

大館市は、秋田県と青森県が接する県北内陸部に位置し、米代川中流域の大館盆地を中心に市域が広がっている。同市付近は縄文時代早期から人々が定着したと言われ、古代遺跡も数多く発掘されている。江戸期には秋田藩の統治下にあり、一国一城令の例外として横手城とともに存続が許された大館城の城下町であった。

明治中頃以降は、亜鉛や鉛、銅のほか、金・銀を成分として含む黒鉱の鉱山が相次いで開山された。それに伴い人口も増え、鉱石運搬と旅客輸送の必要性から鉄道路線も次々に開通していった。

同市は明治22年4月、大館町として町制を施行、昭和26年4月には町村合併により大館市が発足した。その後、幾多の町村編入を経て現在に至っている。同市の人口は、約74千人（平成29年11月1日現在）で

県内第5位の規模である。

同市内は、米代川流域を中心に穀倉地帯が広がっている。比内地鶏、きりたんぼ、曲げわっぱなど名産品も豊富にあり、「忠犬ハチ公」で有名な秋田犬の原産地としても有名である。

第二次世界大戦後、国際競争の激化で鉱山が次々に閉山していく中で、鉱山技術を応用した資源リサイクル産業が発展してきた。同市は、米代川流域9市町村が連携して廃棄物対策に取り組み、自然環境と調和したまちづくりを目指す秋田県北部エコタウン計画のメンバーでもある。更に清澄で豊富な水を活用した医療機器・医薬品製造業も大きく成長してきた。

同市は、「大館の未来を紡ぐものがたりづくり」を基本理念として、平成28年4月、「第2次新大館市総合計画」（平成28～35年度）を策定した。当該計画は、「人づくり」、「ものづくり」、「暮らしづくり」など6つの基本目標を掲げ、人口減少や少子高齢化など同市が直面する基本課題を克服すべく推進している。



大館工場第六工場の外観



ダイアライザ（人工腎臓）

2 事業の背景と概要

(1) 医療機器のトップメーカー

ニプロ株式会社は、医療機器・医薬品製造の東証一部上場企業（本社：大阪市）である。昭和23年7月の創業時は、ガラス材料製品の製造販売を行っていたが、その後、医療機器・医薬品へと事業拡大を図ってきた。

現在当社事業は、透析機器や人工臓器、カテーテル、検査・診断薬などの「医療機器」事業、ジェネリック医薬品や受託した医薬原体、中間体などの「医薬品」事業、医療用管瓶・アンプルなどガラス材料製品から発展した「ファーマパッケージング」事業の3つの事業から成り立っている。

上記3事業を一体で推進し、製品開発、生産技術、製造の連携を強みとしている当社は、グループ全体で世界54カ国、280カ所に製造および販売拠点を展開、従業員数は約2万7千人に達するグローバル企業でもある。（平成29年3月31日現在。いずれも連結ベース）

(2) 主力製品増産の大館工場回帰

本事業は、ダイアライザと呼ばれる人工腎臓の増産と、体外診断薬の受託生産や真空採血管増産のための大館工場第六工場の増設である。本事業の敷地面積は約9千㎡弱、延床面積は約14千㎡弱であり、本事業も含めた工場全体の総敷地面積は約200千㎡、総延床面積は約160千㎡、従業員数は約1,600人を数える（平成29年4月1日現在）。更には同工場に隣接している子会社の医薬品製造会社ニプロファーマ株式会社大館工場も併せた従業員総数は正社員だけで約2,300名にものぼる。

ダイアライザは当社の主力製品で、透析患者の世界的な増加により売上が急増しており、生産能力が限界に達していた。一方、主たる材料が日本で生産されるため、海外生産よりも品質・コスト両面で競争力が高



真空採血管

く、為替リスクも回避できることから、海外工場ではなく同工場での設備増強投資を実施したものである。

体外診断薬の同工場での製造は、顧客の指定による。また中国で大きな製造拠点をもっている真空採血管も、中国での増産投資を行いつつ、同工場での増産投資を実施した。これは人件費高騰などによる、中国での一極集中生産リスクを回避するためのものである。

以上、本事業はいずれも当社にとり必要不可欠な投資である。

本事業は総投資額が約150億円の大型案件で、172名を新たに採用した。その内約90%は地元採用である。雇用以外にも工場関連の工事、物流、消耗品購入の増加等、様々な波及効果を生んでいる。

同工場は医療機器のマザー工場として、海外工場への技術者派遣や、海外工場からの技術者の研修受入など、今後ますます重要性は高まる。そのため同工場では「世界の若者を魅了する工場」を目指し、地元を含め優秀な人材確保に注力している。

3 地域振興への期待

地域活性化を担う、まちの基幹産業

秋田県は、本事業により、100人を超える新規雇用で地域の雇用拡大が実現するとともに、同県の成長産業の柱として期待される医療関連産業の活性化と、秋田港経由のダイアライザの輸出で港湾事業等が活性化することを期待している。

本事業地たる大館市は、医療機器、医薬品製造などの健康産業を、資源リサイクル産業と共に市の基幹産業と位置づけ、更なる投資を誘発すべく、工業用水拡張による安定供給や、立地環境整備等に取り組んでいる。同市としては、本事業から派生する地元企業とのビジネスマッチングや雇用創出などを通じ、更なる地域活性化を目指している。



ダイアライザの自動組み立てライン

自動車部品製造工場新設事業

大橋鉄工秋田 株式会社

秋田県 横手市

事業者	大橋鉄工秋田株式会社
事業費	1,013 百万円
内ふるさと融資	350 百万円
新規雇用増	12 人
貸付団体	横手市
事業地	横手市



1 地域の特徴

豊かな自然と心、夢あふれる田園都市

横手市は、平成17年10月、旧横手市と旧平鹿郡に属する5町2村が合併し、新制横手市として発足した秋田県南部の中心都市である。

現在の人口は約9万2千人だが、合併直後は一時的に10万人を超えて、県庁所在地の秋田市を除けば、県内で唯一の10万人大都市となった。

東の奥羽山脈、西の出羽丘陵に囲まれた横手盆地に位置し、市域は東西に約45km（東は岩手県と境を接している）、南北に約35kmの広がりを見せており、総面積は約693km²と秋田県の約6%を占めている。市域の土地は、耕地が178km²、森林が374km²、原野24km²、宅地25km²で、県内の平均値と比較してみても、耕地（田畑）と宅地による平坦地が多い。

奥羽山系に源を発する成瀬川と皆瀬川が合流した雄

物川及び横手川が市内を貫流し、水田地帯を形成して、美しい田園風景を醸し出している。また、横手川の東岸一帯は横手城に隣接しており、緑豊かな武家屋敷などが並ぶ城下町らしい風情を色濃く残している。

南北には国道13号及び湯沢横手道路、東西に国道107号及び秋田自動車道が通る交通の要衝でもある。

気候は、内陸盆地であるため、一日の気温較差が大きく風はあまり強くないという特徴があり、典型的な積雪寒冷地で12月から3月までは積雪を観測する。

市のシンボルマークは、旧横手市の「よ」、旧平鹿郡の「ひ」、新横手市の「Y」、をモチーフにデザインされていて「豊かな自然・豊かな心・夢あふれる田園都市」をイメージしている。さらに、3色のシンボルカラー、「美の里色」【みのりいろ】、「萌木色」【もえぎいろ】、「花浅葱色」【はなあさぎいろ】が、各々、実り、山と田園、清流を象徴している。



工場外観



工場内部

2 事業の背景と概要

(1) 地域貢献の約束と地元の期待

愛知県北名古屋市に本拠を置き、トヨタ自動車などに部品を供給している大橋鉄工株式会社は、横手市に平成27年11月関連会社（＝事業者である大橋鉄工秋田株式会社）を設立し、翌年4月より工場新設に着手した。

同社は1917年（大正6年）に自転車部品の製造で創業。創業から16年後、自転車用タイヤ空気入れの開発に成功し、1937年（昭和12年）にトラック搭載用のタイヤ空気入れの納入を機に、トヨタ自動車との取引を開始した。

現在は、主にオートマチック車の部品や内装部品などを開発、製造している。特に、主力製品の「パーキングロッド」は、自動車の「止まる」に関わる「重要保安部品」で、年間約1,400万本を生産している。トヨタ自動車のオートマチック車すべてのパーキングロッドは大橋鉄工製である。

オートマチック車の海外市場拡大が見込まれることから、パーキングロッドの新工場建設を検討。秋田県の誘致で、県が事業主体の「横手第二工業団地」に約15,000m²の敷地を取得し、床面積約3,900m²の工場進出を決めた。

建設に先立ち行われた立地協定締結式には、佐竹秋田県知事と高橋横手市長も出席。大橋雅史社長は「必要な材料を県内企業から仕入れることも検討し、秋田に貢献したい」と、地域貢献を約束。佐竹知事は「雇用確保はもちろん、地元企業に与える影響にも期待したい」、高橋市長は「人材確保や除雪の補助など全力でサポートしたい」と歓迎した。

地元からの大きな期待を受けた新工場は、予定どおり平成29年2月に竣工した。

(2) 創業200年に向かって

関連会社の大橋鉄工秋田株式会社は、竣工間もない



測定室

同工場で平成29年2月操業を開始した。

秋田工場ではなく、関連会社として設立したのは、当社を『地場企業として秋田に生まれ秋田で育てる』という大橋社長の決意の表れでもある。

稼働開始時の新規雇用者は13名（当初予定は12名）で全員が地元採用であるが、その後も50名を目標に採用を継続する計画である。

現状、大橋鉄工株式会社の北名古屋の工場には増設の余地がないこともあり、本件の工場は倍の敷地を取得して、将来の第二工場建設をも視野に入れている。

先述の、50名の新規雇用に加えて、第二工場の建設や、必要な材料の地元調達が具体的になれば、更なる新規雇用増や波及効果が期待される。

大橋社長は「創業100年の節目に、大橋鉄工秋田を設立できた。次の100年に向けて社会と共に安定的に成長できるよう努める」と創業200年に向けての決意を述べている。

トヨタ自動車の1次サプライヤーとして初の秋田県進出であり、裾野の広い自動車産業の進出は、今後の地元の産業活性化の大きな一歩と位置付けられる。

3 地域振興への期待

産業の集積に向けて

横手市は、平成28年3月に向こう10年間のまちづくりの指針となる「第2次総合計画基本構想」と、その前期5年間を計画期間とする「第2次総合計画前期基本計画」を策定している。

同計画では、政策の一つに「魅力ある地域資源を活用し、人を呼び、仕事を生み出す産業の振興を図ります」として産業振興が謳われている。

地域の工業団地に、50人規模の雇用が見込まれる、本件工場建設は、まさに同市の計画に沿うもので、今後の産業の集積が期待される。



当社製品（パーキングロッド）

医薬品製造工場整備事業

中外医薬生産 株式会社

三重県 伊賀市

事業者	中外医薬生産株式会社
事業費	1,134 百万円
内ふるさと融資	330 百万円
新規雇用増	11 人
貸付団体	伊賀市
事業地	伊賀市



伊賀市

1 地域の特徴

「ひとが輝く地域が輝く」伊賀市

伊賀市は、平成16年に三重県の北西部に位置する上野市、伊賀町、島ヶ原村、阿山町、大山田村、青山町が合併して誕生した人口約9万3千人の市で、滋賀県、京都府、奈良県に接し、京都・奈良や伊勢を結ぶ交通の要衝として栄えてきたところである。松尾芭蕉生誕の地、伊賀忍者の里としても有名で、歴史と文化が息づく城下町でもある。

鈴鹿山系を始め、周囲を山や高原に囲まれた伊賀盆地にある同市の気候は、夏の蒸し暑さと冬の底冷え、一日の寒暖差が大きいことが特徴の内陸性気候で、年間を通して降水量が少ない地でもある。

同市は、豊かな自然と水に恵まれ、米、梨、ぶどう等の農作物のほか、全国ブランドの松阪牛に引けをとらない高い評価を得ている伊賀牛が特産品である。こ

のような土地柄から農林業の維持・活性化を図りながら、大阪と名古屋の中間に位置する同市は、名阪国道による物流面での利便性を活かして、工場誘致を推し進めており、すでに自動車部品、医薬品、化粧品、食料品等多くの企業が同市に進出している。

春には「忍者の里」として、街中が忍者であふれる『伊賀上野 NINJA フェスタ』、秋には「観光立市」を目指し、地域全体で観光客を受け入れる着地型観光として、『伊賀ぶらり体験博覧会 いがぶら』を開催する等、同市の PR に努めている。

同市は、平成26年3月策定の第2次総合計画において、自然・歴史・文化・伝統という同市の良さを未来へ引継ぎ、暮らしにくさの原因となっている課題を解消し、子や孫の世代にも誇れる、市民一人ひとりが「安心」でき、「活力」に満ちたまちを目指し、「安全・安心の確保」、「活力の創出」、「人・地域づくりの推進」を基本政策として、種々の取組みをすすめている。



外観



1階 自動ラック倉庫

2 事業の背景と概要

(1) 笑顔と溶け合うクスリづくりを

中外医薬生産株式会社は大正8年創業の医薬品メーカーで、昭和19年の企業統制令により三重県下唯一の新薬製剤工場となったが、昭和20年に吸収工場を分離し、中外医薬生産(株)として再スタートしたものである。なお、社名にある「中外」の語は国内外に広く事業を展開するという意を表すものである。

当社は、平成9年に同市ゆめが丘にある「ゆめぼりす伊賀クリエイトランド」に本社および工場を移転し、平成13年には第2工場を増設している。この地は、医療・健康・福祉に関連した質の高い製品・サービスを供給できる地域づくりを目指す「みえメディカルバレー構想」のもと、同市が整備した工業団地である。

当社は、薬局・ドラッグストアで販売される自社ブランドの OTC 医薬品（一般用医薬品）等を生産するほか、その高い製薬技術から大手製薬メーカーの OTC 医薬品、医療用医薬品等の OEM も受託している。人々が笑顔で健康にすごせるように、「品質は礎」「人は財産」「利益は泉」を経営理念として、原材料から形態、ネーミング、パッケージデザインまで一貫した提案のもとで、固形剤（錠剤）、半固形剤（軟膏剤、坐剤）、液剤等、オーダーメイドの医薬品の受注・製造を行っている。

当社の現社長の田山雅敏氏は3代目の社長となるが、上野商工会議所会頭を務める等、地域産業全体の発展にも尽力している。また、三重大学客員教授として中小企業における経営戦略や研究開発型企業のイノベーションをテーマに教鞭をとる等、広く人材の育成にも努めている。

(2) ジェネリックも含めた医薬品生産の拡大に向けて

本事業は、「ゆめぼりす伊賀クリエイトランド」内の本社工場敷地内に坐剤、顆粒剤、錠剤、外用液剤等



2階 廊下

の医薬品製造工場を建設し、OTC 医薬品のみならず、新たにジェネリック医薬品も含めた医療用医薬品の生産能力を増強するものである。

当社は本社工場敷地内にすでに2つの工場棟を有し、そこではこれまで主に自社および OEM の OTC 医薬品の生産を行ってきた。今回の新工場建設により、今後需要の拡大が期待できるジェネリック医薬品の生産体制が新たに整うとともに、流動層造粒機、顆粒混合機等新規設備の導入によって、錠剤、顆粒剤、軟膏剤、外用液剤、点鼻薬等新たに生産可能な医薬品の範囲も拡大することとなる。また、新工場は室内温湿度、清浄度、エアバランス、風量、室圧のバリデーションの実施等により、医薬品の製造管理・品質管理基準である GMP 並びに医薬品査察協定および医薬品査察共同スキームである PIC/S にも対応し、国際的な水準での当社医薬品の品質向上に繋がるものとなる。

3 地域振興への期待

メディカル産業の集積による
ライフイノベーションの推進

同市は、「伊賀市総合計画」や「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、若者の地元雇用に向けた就業支援を主要な施策としており、そのための具体的な対策として、工業団地である「ゆめぼりす伊賀クリエイトランド」での当社を含めたメディカル産業の集積による医療・健康・福祉分野で新しい技術や考え方を取り入れて新たな価値を生み出すライフイノベーションを推進している。

本事業は同市が志向するこの計画に沿った内容のものであり、また、新規雇用増および地域企業との取引拡大による地域経済の活性にも寄与するものとして大いに期待される事業である。



流動層造粒機

医療法人社団 同仁会

岡山県 浅口市

事業者	医療法人社団同仁会
事業費	3,148 百万円
内ふるさと融資	1,000 百万円
新規雇用増	30 人
貸付団体	浅口市
事業地	浅口市



1 地域の特徴

キラリと光る未来そうぞうワクワク都市

浅口（あさくち）市は、平成18年に浅口郡の金光（こんこう）町、鴨方町、寄島町の3つの町が合併して誕生した人口約3万4千人の市で、岡山県南西部に位置し、その面積は県内の市では最小の66.46km²である。また、金光町の名は、幕末三大新宗教の一つである教派神道の金光教の本部が同地にあることに由来する。

同市は、北側が標高4～5百m級の山懷、南側が瀬戸内海に接する自然豊かな地で、気候は温暖であり、自然災害も少ない。四季を通じて晴天数が多く、大気が安定しており、天体観測に適した地域として有名で、日本最大級の188cm反射望遠鏡を備える国立天文台岡山天体物理観測所が置かれている。さらに、京都大学により東アジア最大口径となる3.8mの光学赤外線望遠鏡を備える新天文台の設置がすすめられており、観

測開始も近い。このような気候の地であることから、平安時代中期の陰陽師安倍清明が天体観測のためにこの地に居を構えたとも伝えられている。

同市は、製麺、酒造、植木、麦わら帽子等の古い歴史を持つ伝統産業、地場産業のほか、梨や白桃、いちご等の果物の生産やカキ、ガザミ（ワタリガニ）等の漁業も盛んである。また、同市は、岡山県倉敷市と広島県福山市の間に位置し、山陽本線、山陽自動車道等交通網も発達していることから、水島工業地帯、福山工業地帯への通勤者が多いベッドタウンでもある。

同市は、第2次総合計画（平成29年度～38年度）において、明るい未来を子どもたちは“想像”し、若者や大人たちは“創造”することができ、だれもが楽しい期待やよろこび（ワクワク）を感じながら充実した人生を送ることができる「キラリと光る未来そうぞうワクワク都市」を将来像とし、その実現に向けて、「活力と交流」、「安心と快適」、「支え合いと学び合い」、「協働と自立」をテーマに、産業振興、保健・医療、子育て、



病院外観



外来待合ロビー

教育、安心・安全、住環境の整備等の分野で種々の取り組みをすすめている。

2 事業の背景と概要

（1）地域医療のために有志者により設立された金光病院

医療法人社団同仁会は、診療科目10科目、病床数147床（一般病床50床、地域包括ケア病床50床、医療療養病床47床）の地域医療の中核病院である金光病院を経営する法人である。金光町にあった岡山大学医学部附属病院金光分院が昭和32年に閉院するに際し、地域の6人の有志者が私財を投じて、広く地域医療サービスが提供できるよう、医療法人同仁会を設立し、町名を冠した金光病院を開院したことに始まる。その後、昭和40年には医療法人社団となり、平成11年に居宅介護支援事業所を設置し、介護事業にも進出、平成14年に通所リハビリテーション、平成18年に訪問リハビリテーションを開始している。

当病院は、「地域の人々の『健康』と『命』を大切にします」を理念とし、それに基づき、「急性期から終末期まですべての領域において全人的医療を行います」「患者様の自立を支援し、早期在宅復帰をめざします」等5つの基本方針を定め、医療事業を実施している。

同市は倉敷市や笠岡市とともに岡山県の県南西部保健医療圏に属するが、同市における病床100床以上の病院は当病院のみであり、同市の保健医療体制において当病院が果たす役割は非常に大きい。

（2）新本館の完成にて、医療と介護でのより手厚いサービスの提供を

本事業は金光病院開院60周年記念事業として、病院の既存建物のうち、病棟部分は残し、老朽化した外来棟を解体して新たな外来棟を建設するとともに、入所定員50名の介護老人保健施設「ケアリゾート金光」を設け、老健併設型病院とするものである。なお、こ



MRI

れは、金光町地域では初の介護老人保健施設となる。新しくなった外来棟は4階建ての新本館として、1階には受付、外来診察室、検査室、リハビリテーション室等、2階には手術室、透析室、管理部門等があり、3階は老健フロアー、4階は機能訓練室、研修室等となっている。最新のCTやMRI等の医療機器を導入し、より質の高い医療サービスの提供が可能となっている。

また、外来待合ロビーの椅子は近くを流れる里見川の桜をイメージした色合いとし、壁の一部を診察室は緑、中央処理室はオレンジ、検査室は紫に色を統一し、木目調の床材の使用や音楽を流すことで、落ち着いた雰囲気の中で患者様が診察を待つことができるよう配慮している。新本館では検査室と外来診察室が同じフロアーとなり、スムーズな検査ができるよう、患者様の立場に立った種々の改善・改良も行っている。

さらには、リハビリテーション室は、当地域の一般的な家屋をリフォームしたらどのようなかを考え、また、希望の多かった和式での生活練習が出来るよう、実際の家屋で用いる台所、洗面所、風呂、和室を設け、退院後のより望まれる生活に向けたリハビリテーションも出来る場所ともなっている。

3 地域振興への期待

地域医療の中核病院としての機能の充実

同市は、「健やかさがはじけ、笑顔がひろがるまち」を基本理念として、第6期高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、地域包括ケア体制の強化、健康づくり・生きがいつくりの推進、認知症の人への支援の充実を重点施策として対応を進めている。

本事業は、新規雇用増による地域経済への貢献のほか、地域医療の中核病院としての機能が充実し、同市で4カ所目となる介護老人保健施設の新設でもあり、地域医療、介護保険事業において意義の大きい事業である。



老健機能訓練室

新キャンパス整備事業

学校法人 聖カタリナ学園

愛媛県

事業者	学校法人聖カタリナ学園
事業費	1,461 百万円
内ふるさと融資	400 百万円
新規雇用増	21 人
貸付団体	愛媛県
事業地	松山市



愛媛県

1 地域の特徴

いで湯と城と文学のまち まつやま

松山市は、愛媛県のほぼ中央に位置し、瀬戸内の温暖な気候に恵まれた、四国において政治・経済・文化の中心となっている人口約51万人の四国最大の都市であり、以下のような豊富な観光資源を有する。（いで湯のまち）同市の道後温泉は、古代においては聖徳太子も病氣療養のために滞在したと風土記に記され、3000年の歴史を有すると言われる、全国的に有名な温泉である。（城のまち）同市の松山城は、江戸時代の初めに加藤嘉明が築いた城であり、日本で最後の完全な城郭建築と言われている大天守の最上階からは、360度眺望がひらけ、松山平野や瀬戸内海を見渡すことができる。（文学のまち）同市は、俳人正岡子規や高浜虚子を輩出し夏目漱石ゆかりの地で文学のまちでもある。夏目



新キャンパス外観航空写真

漱石の小説「坊っちゃん」に登場する蒸気機関車を模した「坊っちゃん列車」は現在も有名である。

同市はまた、産業面でも、以下の通り多岐に亘り発展している。

- ①商業では県を代表する商店街や四国唯一の地下商店街など小売り機能が充実。
- ②工業では西部の重化学工業地帯、北部の機械工業地帯も発展し、近年では太陽電池モジュール製造装置や炭素繊維複合材料製造など先端の技術産業の集積も進んでいる。
- ③農業ではウンシュウミカンやイヨカン等の柑橘類の代表的な産地である。
- ④伝統工芸品では姫だるまや竹細工、伊予かすり等が有名。

同市は一層政治・経済・文化を充実させて「人が集い、笑顔広がる、幸せ実感都市まつやま」を実現すべく第6次総合計画を推進中である。



新キャンパス外観

2 事業の背景と概要

(1) 地域の看護師不足と偏在の解消

愛媛県は高齢化の進行が全国と比べて早く、その対応を含め医療従事者不足が認められ、中でも、看護師不足への対応が必要とされている。

また、看護師の勤務環境改善と、より質の高い医療サービスの安定供給や健康危機管理、新たな健康課題のため、より一層の看護師の確保を重要視している。

加えて、現状都市部に看護師が偏在しており、意識の高い看護師が各地域にあまねく定着することが望まれている。

事業者の学校法人聖カタリナ学園は、昭和26年に設立され、愛媛県松山市に本部を置いてカトリックに基づく教育を行い、大学、短期大学、高等学校3校、幼稚園5園を運営している。（高等学校と幼稚園は京都府と愛知県でも展開）

同法人は、これまで松山市内の聖カタリナ学園高等学校にて5年一貫教育による看護師養成を行い、同県の医療機関からの需要に応じて来た。本事案は、上述の愛媛県下の増大する看護師ニーズ等に鑑み、聖カタリナ大学人間健康福祉学部新たに看護学科（入学定員80名、収容定員320名）を設置し4年制大卒看護師の養成に進出するものである。

その設置申請にあたっては、同市、県下市町村、県看護協会等計17もの諸団体からの設置要請書が提出されたことにも、地元の期待の強さが現れている。

同大学看護学科は、満を持して平成29年4月に設置。既に第1期生が勉学に励んでいる。

なお、設置にあたっては、松山赤十字病院と協力協定を締結し、同病院からは、教員確保、学生の臨地実習、卒業生採用等多面にわたる協力を得ている。

(2) シエナの聖女カタリナの精神

事業者の学校法人聖カタリナ学園の建学の精神は



看護学実習室

「愛と真理」であるが、学園の名の由来である「シエナの聖女カタリナ」（1347～1380）は病者に対し惜しみない愛を与え献身的な看護活動を行った。

この「シエナの聖女カタリナ」の精神を引継ぐ看護者を養成することこそ学園の使命としている。

聖カタリナ大学の4年制看護学科設置の意義は、①看護の実践者の教育に加えて、地域の健康・保健・福祉のニーズに応え、地域社会の発展に対してリーダーシップを持ちながら中心的役割を担う質の高い看護師を養成すること。

②幅広い教養教育から人間性を理解した看護者の養成に加え、看護学研究に関する思考力と想像力を養い、将来、高度な職業人としての看護実践者となるための教育を行うこと。

としており、まさに「シエナの聖女カタリナ」の精神が基になっていると共に、同県の地域的な課題に応えるものである。

3 地域振興への期待

地域医療提供体制の充実に向けて

愛媛県としては、今回の当大学の4年制看護学科新設により、地域における医療の高度化への対応や災害時の救援活動が可能な質の高い看護師を育成・輩出し、県下全域への地域医療提供体制の充実を図るとともに、当大学の教職員の新規雇用や卒業生の地元医療機関での雇用定着により地域経済の活性化に資することを期待している。

また、当大学看護学科キャンパスは交通至便の同市中心市街地に位置し、大学生320名を収容する教育施設であることに加え、多目的ホールや図書館等一部施設の一般開放や、社会人教育の拠点としての活用などにより人の移動を通じた市街地活性化の効果にも期待が寄せられている。



大講義室

複合型障がい者施設建設事業

社会福祉法人 はびねす福祉会

愛媛県 新居浜市

事業者	社会福祉法人はびねす福祉会
事業費	418 百万円
内ふるさと融資	80 百万円
新規雇用増	10 人
貸付団体	新居浜市
事業地	新居浜市



新居浜市

1 地域の特徴

日本の近代産業発祥のまち

新居浜市は、昭和12年11月に新居浜町、金子村および高津村が合併して市制を施行した、約121千人（平成29年9月30日現在）の人口を有する瀬戸内海沿岸有数の工業都市である。平成29年11月に市制施行80周年を迎えた。北は瀬戸内海に面し、南に標高1,300～1,700mの四国山地を臨む同市の発展は、別子銅山（1691年開坑）の隆盛に求められる。

別子銅山は、昭和48年の閉山までの間、約280年にわたり採鉱がおこなわれ、累計で約70万トンの銅を産出した。日本三大銅山のひとつに数えられる同鉱山は、一貫して住友グループが操業してきた。

銅鉱石の採掘のみならず、採掘機械の製造、森林資源を補うための植林、煙害防除のための肥料製造、あるいは同市に集積したグループ各社への電力供給な

ど、有力各社が様々な分野で事業展開し、同グループの企業城下町として発展する基盤となった。

同鉱山は閉山して既に40年以上が経過しているが、市内のいたるところに産業遺産として遺構が残り、往時を偲ばせると共に、新たな観光資源として同市の発展に貢献することが期待される。

また毎年10月になると、徳島の阿波踊りや高知のよさこい踊りと並び四国の三大祭りと呼ばれる「新居浜太鼓祭り」が催される。市内各地区が「太鼓台」と呼ばれる山車を制作、維持管理する。祭り期間中に市内各地で行われる「かきくらべ」では、豪華絢爛な太鼓台が秋空に舞い、観客と一体となって最高潮に達する。その勇壮華麗な光景は圧巻と言われている。

人口減少の加速化が予想される中、同市は、平成27年12月、「新居浜市総合戦略」を策定し、人口減少問題を克服し持続的発展を図るべく、各種施策に取り組んでいる。



施設全景



運動場も兼ねる中庭

2 事業の背景と概要

(1) 地元新居浜市に密着した高齢者福祉事業

社会福祉法人はびねす福祉会は、同市出身の実業家である現理事長が、新居浜市にも高齢化社会が必ず到来することを予見し、故郷への恩返しとして平成2年12月に設立した。当法人は、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設など多岐にわたる老人福祉事業を営んでおり、52の事業所と641人（平成29年7月1日現在。内、介護福祉士231名、看護師77名、作業療法士13名ほか）の従業員を有する。その事業規模は、愛媛県下でもトップクラスである。

現理事長の、故郷・新居浜市への郷土愛は強く、当法人は、同市のみでの事業展開を方針としている。一方で介護士、看護師の確保が困難な状況下、経済連携協定を活用し、インドネシア、フィリピンやベトナムから積極的に介護福祉士候補者を受入れている。受入人数は40名を超え、全国有数の受入れ実績がある。当法人は、外国人介護福祉士候補者を日本人と同一賃金で雇用しており、安定した労働環境を提供している。

更に当法人は、日本語教育を通じて国際社会における人的交流に貢献する人材を育成すべく、四国地方で唯一の日本語専門学校である「はびねす外語学院」を設立し、主として東南アジア諸国からの留学生を受け入れている。これら留学生の希望があれば、法律で認められた時間内で当法人でのアルバイト機会を紹介し、より実践的な日本語経験を積むとともに最先端の高齢者福祉マネジメントの研修機会を提供している。

(2) 東予地域初の障がい児(者)向け通所型支援施設

愛媛県東予地域（同市、西条市、四国中央市、今治市）は、重症心身障がい児（者）のための通所型支援施設が無い状態が続いていたため、県、市の意向に応え、当法人が施設を整備することとなった。

それと並行して平成27年4月、愛媛県立新居浜特



五感に心地よい刺激を与えるスヌーズレンルーム

別支援学校に重症心身障がい児（者）を含む肢体不自由児を対象とした川西分校が開校したが、放課後等の支援のために当法人が、放課後等デイサービス事業を先行して開始、その翌平成28年10月、東予地域初となる重症心身障がい児（者）施設「ハビリテーリングセンター vivre（ヴィーヴル）」が開所した。

本施設は重症心身障がい児／放課後等デイサービス事業（6～18歳未満）、同／児童発達支援事業（6歳未満）、生活介護事業（18歳以上）の各定員5名（合計15名）に対し、登録者数は新居浜市、西条市など近隣地域から合計43名で、東予地域の人々が待ち望んだ施設であることが数字の上からも窺える。

本施設には、スヌーズレンルームという、利用者の視覚、聴覚、触覚など五感に適度な刺激を与え心地よい感覚環境を与える部屋など、先進的な設備を有している。

当法人としては、今後共、高齢者福祉事業と並び障がい児(者)福祉事業を通じて地域住民の福祉事業ニーズに幅広く応えていくことを目指している。

3 地域振興への期待

地域で生まれた重症心身のこどもを身近な場所で支援し育む

東予地域に重症心身障がい児（者）の通う施設が無かった状況下、中予地域（松山市など3市3町で構成）の施設に通う利用者および保護者の負担は極めて大きかったが、本事業により、同市で生まれた重症心身障がいをもったこどもや大人が、身近な場所で支援を受けることができる意義は極めて大きく、利用者、保護者の負担も大きく軽減された。

また同市が目指す、「障がいがある人もない人もお互いの人格と個性を尊重し合う共生社会実現」のための第一歩となりうるものとして、本事業の地域振興への貢献と期待は計り知れない。



自立のための教育、機能訓練等を行う療育ルーム

温泉宿泊施設新館増築事業

有限会社 雲仙福田屋

長崎県 雲仙市

事業者	有限会社雲仙福田屋
事業費	417 百万円
内ふるさと融資	170 百万円
新規雇用増	5 人
貸付団体	雲仙市
事業地	雲仙市



1 地域の特徴

自然・人・地域や近隣との“つながり”を育むまちづくり

雲仙市は、長崎県南東部にある島原半島の北西部に位置し、東西17km南北24km、総面積214km²（長崎県の5.2%）で、人口約44千人を擁する地方都市である。

地勢は、平成新山（標高1,483m）や普賢岳（同1,359m）などの雲仙山系と、それに連なる丘陵地、及び海岸沿いに広がる平野部からなっており、北に有明海、西に橘湾と2つの海に面している。

年間600万人超の観光客が訪れる島原半島の「陸の玄関口」でもある当市は、愛野町から長崎自動車道・諫早ICまで約15km、長崎空港まで約30kmの位置にあり、また多比良港は「海の玄関口」の一つとして熊本県との交流を支えている。

県内有数の農業地帯である当市は、一方で豊富な観光資源にも恵まれている。普賢岳・妙見岳といった雄

大な自然景観、有明海や橘湾を望む美しい海岸線（中でも千々石海岸は日本自然百選、白浜青松百選に選定されている）、日本最初（昭和9年指定）の国立公園である雲仙天草国立公園、及び島原半島県立公園など、四季折々の豊かな自然を味わうことが出来る。

また、当市には全国有数の泉質と湯量を誇る、雲仙温泉と小浜温泉の2つの温泉がある。標高700mの高原に湧き出す雲仙温泉は当市を代表する観光地で、キリシタン殉教史の舞台としても有名だ。同温泉の「雲仙地獄」には伝説に基づく様々な地獄が30箇所あり、硫黄臭が漂う中で高温の噴気が激しく上がっている。

平成17年10月に近隣7つの町の対等合併により、雲仙市が誕生してかれこれ12年。第2次雲仙市総合計画（平成29～38年度）では、目指すべき将来像として「“つながり”で創る 賑わいと豊かさを実感できるまち」が掲げられ、「自然とのつながり」「人とのつながり」「市民や地域、近隣とのつながり」の3つの“つながり”をキーワードに、各種施策が推進されている。



「山照－別邸－」の外観



「山照－別邸－」の最高客室（福）

2 事業の背景と概要

(1) 新コンセプト「民芸モダン」の宿

雲仙温泉の歴史は古い。奈良時代の僧・行基により、701年に温泉山満明寺が建立されたのが始まりとされる。1653年には、加藤善左衛門が延暦湯（えんれきとう）を開湯。以降、温泉地として順次開発されてきた。幕末には吉田松陰も湯治に訪れたという。また、シーボルト医師やケンベル（『日本誌』原著者）らによって海外に紹介され、世界的にも認知されるようになった。

本件事業者である有限会社雲仙福田屋は、昭和43年9月の創業、前身の福田商事の代表で、先代・福田力氏が全39室の「ホテルニュー雲仙」を開業した。昭和63年に、ロビーや客室の一部を民芸調にリニューアルし、「民芸の宿 雲仙福田屋」と改称。さらに、平成17年12月に有限会社雲仙福田屋を設立し商号を変更。平成23年、「民芸モダンの宿 雲仙福田屋」に屋号変更し、民芸モダン和洋室を増設、現在に至る。

ちなみに「民芸モダン」とは現・代表取締役社長福田努氏が作った造語で、民芸の持つデザイン性を現代的なモダン空間でお客様に楽しんで頂くことを目指したものである。「民芸調の温泉旅館での癒しと寛ぎ」「シティホテルの持つ快適性」の2つを追求する新コンセプトの宿がここ雲仙温泉に誕生した。

(2) ふろでゆっくりくつろいでだれもが和むやどが福田屋

本格的な源泉かけ流し、民芸調でモダンな観光ホテルとしての評価を確立しつつある中、更なる質感向上を通じた宿泊者数拡大を目指し、新館増築を決断する。

平成29（2017）年2月9日（福の日）、その新館「山照（やまてらす）」が新規オープンした。「山照」は鉄筋コンクリート造3階建、露天風呂付客室7部屋と、新施設4つで構成される別邸である。新施設には、①プライベードダイニング「鍋団欒（なべだんらん）」：



パノラマ露天風呂「薫風の湯」（くんぷうの湯）

新鮮な地元野菜、ブランド牛やブランド豚、長崎県近海で獲れた海産物など、「新鮮さ」「美味しさ」に拘った料理を提供するレストランで、季節の変わり鍋等、様々な鍋料理を用意。

②「薫風の湯（くんぷうのゆ）」：宿泊客専用のパノラマ展望露天風呂で、雲仙の美しい景色を堪能しながら、掛け流しの源泉を楽しめる。

③鉄板焼「桜橋（さくらばし）」：2012年に日本一に輝いた「長崎和牛」ステーキ、地元産有機野菜等を提供する、雲仙温泉初の宿泊客専用の鉄板焼カウンター。

④山カフェ「力（りっきー）」：「幻の由来（たかき）蕎麦」をはじめ、地元の美味に拘った料理が楽しめるテラス付きカフェレストランがあり、宿泊客からの高い支持を得ている。

3 地域振興への期待

旅先の「もう一つの我が家」を目指して

国内有数の観光地として栄えてきたものの、雲仙普賢岳噴火災害や近年の観光ニーズの変化等により、観光客数伸び悩み、宿泊客数減少が続く島原半島、そして雲仙市。地域財産でもある「自然」「温泉」「食」など固有資源を活用した観光地域づくりを図るべく、近隣自治体と共に各種観光振興施策が進められている。

高付加価値サービスの提供により、雲仙温泉の数ある宿泊施設の中でも常に人気上位を争う、民芸モダンの宿 雲仙福田屋。観光客の嗜好が変化し、ネットで口コミ情報が氾濫する中、個人宿泊向け対応、高級化対応等について、他の旅館・ホテルに先駆けた本事業は、雲仙温泉自体の魅力向上、観光客誘致にも繋がるものであり、新規雇用と合わせてその意義は大きい。

試行錯誤を重ねつつ、ファン作りを地道に続けて50年。これからも地域と共に歩み、雲仙温泉を代表する人気宿泊施設として、旅先の「もう一つの我が家」としての更なる進化・発展が大いに期待される。



鉄板焼「桜橋」長崎和牛を目の前で調理

株式会社 イシイ

鹿児島県 南さつま市

事業者	株式会社イシイ
事業費	1,376 百万円
内ふるさと融資	509 百万円
新規雇用増	14 人
貸付団体	南さつま市
事業地	南さつま市



南さつま市

1 地域の特徴

自然と歴史をたどる名所・旧跡

南さつま市は、平成17年に1市・4町(旧、加世田市・笠沙町・大浦町・坊津町・金峰町)が合併して誕生した、人口約3万5千人のまちである。

鹿児島県薩摩半島の南西部に位置し、北は鹿児島市・日置市、東は枕崎市・南九州市に隣接し、南側及び西側は東シナ海に面している。

気象は市の名が示すとおり、年平均気温20.7℃と温暖な地域である。

総面積284km²の約6割が森林で、中小の山々が連なる。また、海岸線の北西部に日本三大砂丘の1つに数えられる吹上浜が広がり、南西部は変化に富んだリアス式海岸が続いている。

太平洋戦争末期には、最後の特攻隊の出撃地、万世陸軍飛行場が吹上浜にあった。

その吹上浜も、現在では、砂丘を利用した日本で一番永い歴史を持つ砂の祭典や、自転車によるさまざまな大会が開かれるなど、砂丘と自転車を活かした特色あるまちづくりで知られている。

一方で、本土防衛・沖縄決戦の陸軍航空基地として4カ月だけ使用され、「幻の特攻基地」とよばれた特攻基地跡地に建てられた万世特攻平和祈念館には、日本で唯一の零式三座水上偵察機の展示のほか、涙なしでは見ることができない当時の遺品や資料が数多く展示されている。

リアス式海岸にある坊津の双剣石は、かつて歌川広重が浮世絵の題材に用いた景勝地で、国の名勝に指定されている。

坊津は、5度の渡航失敗や失明を乗り越えて、仏教や薬学の知識を日本に伝えた唐の高僧・鑑真が上陸した地で、記念館には鑑真の複製座像があり、スライドやジオラマでその生涯を詳しく紹介している。

豊かな自然環境に恵まれ、古くから人々の生活の場



全景写真



孵卵器への入卵作業

となってきた南さつまは、加世田の武家屋敷ほか先人たちの足跡が数多く残るエリア。

往時をしのばせる名所を訪ねて、歴史を感じる旅ができるまちである。

2 事業の背景と概要

(1) 環境保全と動物福祉

株式会社イシイは、昭和44年ブロイラーひな導入のパイオニアとして、徳島の石井養鶏農業協同組合から分社して創業、肉用鶏の種鶏と孵卵を本業としている。

本業の雛事業は、北は東北・青森県から南は九州・鹿児島県のエリアで、種鶏の飼育と雛の孵化を展開している。

また、「環境保全と動物福祉を考え、関係する人々と動物の生活をより良くする」という経営理念のもと、本業以外の周辺事業の展開にも力を注いでいる。

平成8年からは、オーガニックペットフードの販売に着手し、環境保全と動物福祉に取り組んでいる。

近年では、発育鶏卵からつくられるインフルエンザワクチンに着目して、平成15年、インフルエンザ予防のためのワクチン用受精卵の生産を始めている。

さらに、国産鶏種の増殖や、ヒヨコが元気に育つための「鶏舎・飼育設備・飼育管理システム」、ワクチン免疫を高める「自動ワクチン卵内接種システム」事業など、鶏の福祉改善に関わる周辺事業の展開を活発化している。

(2) はじまりは小さなヒヨコでした

当社は、東北から九州に29カ所の種鶏農場(受精卵の生産)と、5カ所の孵卵場(受精卵をヒヨコに孵化)を展開していた。

本事業は、このうち老朽化した既存の鹿児島県内2カ所の孵卵場を閉鎖して、近隣の廃校となった県立



孵化直後のひな

高校跡地を取得し、新たに孵卵場を建設して、統合・集約による効率化と、最新設備の導入による増産を図るものである。

新孵卵場では、種卵を19日間0.1℃単位で管理するセッター(孵卵器)で温め、イノボジェクト(自動ワクチン卵内接種システム)でワクチンを接種して、さらに2日間ハッチャー(孵卵器)で温めて、21日目に雛が誕生する。

新孵卵場は、当初の予定どおり平成29年4月1日に稼働を開始して、4月10日には最初の入卵を開始、5月1日に新孵卵場初の雛の誕生を迎えている。

当社は、平成25年、石井養鶏農業協同組合から資本面をはじめとして完全に独立し、新たな一歩を踏み出した。

殻をやぶり、ヒヨコが誕生して、そのヒヨコが日ごとに成長していくように、新生イシイもまた大きく飛躍していくことが期待される。

3 地域振興への期待

県外企業による地域貢献

南さつま市は、市の総合振興計画において「地域資源を活かした産業振興による活力あるまちづくり」を目指して、企業誘致及び人材育成・確保をその施策に位置づけている。

同市は、本事業を「産業振興」に位置づけて、期待すると共に、支援を惜しまないとしている。

本事業稼働により、既存2カ所の従業員31名は、全員が新孵卵場に継続雇用されると共に、新規に4名が採用されている。

国際競争力を有する県外企業による同市での事業展開は、前述の地域における雇用の創出のみならず、建設工事及び同関連工事の地場企業への発注等波及効果も大きく、同市における地域経済の浮揚発展に大きく貢献するものである。



♂と♀の選別作業



平成25年度～29年度都道府県別 ふるさと融資事業一覧

注 記

都道府県別ふるさと融資事業一覧について

- 平成25年度～29年度の決定事業232件を収録（数値等は全て決定時点のもの）
- 貸付区分に☆印を付するものは都道府県、★印を付するものは政令指定都市がそれぞれ貸付団体となっている事業
- 継続区分に(継)印を付するものは、次年度以降もふるさと融資の申込みが予定されている事業

※なお、平成元年度以降の全案件については当財団ホームページ（URL：<https://www.furusato-zaidan.or.jp/>）をご覧ください。

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資 総額 (百万円)	継続 区分	ふるさと 融 資 (百万円)
			貸付 区分	都道府県名・市町村名			

1	北海道	Hokkaido	28件					
1	カーフェリー建造事業	24・25		北海道	函館市	2,695		512
2	特別養護老人ホーム建設事業	26		北海道	函館市	922		60
3	病院増改築事業	28		北海道	函館市	200		83
4	医療複合施設等建設事業	29		北海道	函館市	3,135		150
5	病院新築事業	25		北海道	小樽市	5,460		300
6	食肉加工工場施設整備事業	26・27 28		北海道	帯広市	7,463		1,600
7	街なかコミュニティ・ホテル事業	27		北海道	帯広市	260		38
8	空港ビル機能拡充事業	28		北海道	帯広市	1,474		500
9	オフィスビル建設事業	27		北海道	苫小牧市	1,957		570
10	豆腐工場建設事業	25		北海道	江別市	1,816		500
11	認知症対応型共同生活介護グループホーム建設事業	25		北海道	江別市	128		25
12	地域密着型特定施設入居者生活介護施設建設事業	25		北海道	江別市	310		100
13	認知症対応型グループホーム建設事業	25		北海道	江別市	212		60
14	地域密着型介護老人福祉施設建設事業	25		北海道	江別市	463		70
15	木質燃料チップ製造工場建設事業	26		北海道	紋別市	2,038		300
16	バイオマス発電所建設事業	27・28	☆	北海道	紋別市	14,709		5,400
17	病院改築事業	29		北海道	紋別市	1,546		380
18	太陽光発電所建設事業	25		北海道	名寄市	597		247
19	ホテル増設事業	27		北海道	名寄市	867		353
20	特別養護老人ホーム整備事業	25		北海道	登別市	1,340		298
21	障がい児（者）支援施設建設事業	26		北海道	恵庭市	366		60
22	北広島市緑陽小学校跡施設活用事業	25		北海道	北広島市	546		125
23	環境負荷低減型石狩データセンター建設事業	28	☆	北海道	石狩市	4,875		1,500
24	カーフェリー建造事業	28		北海道	奥尻町	2,646		1,000
25	水産物加工処理施設・水産廃棄物等処理施設整備事業	27		北海道	猿払村	2,335		294
26	老人福祉施設等整備事業	27・28		北海道	音更町	2,941		300
27	再生可能エネルギー電気事業	25		北海道	更別村	415		162
28	幼保連携型認定こども園整備事業	28		北海道	本別町	874		26

保証機関	事業者名	新規 雇用増 (人)	事業内容
------	------	------------------	------

北洋銀行	共栄運輸(株)	5	カーフェリー 3,500トン型の建造
みずほ銀行	(福)函館大庚会	48	特別養護老人ホーム定員48人の建設
みちのく銀行	(株)吉祥	1	病院の施設の増改築事業
みちのく銀行	公益(社)函館市医師会	21	健診検査センター新築移転および医療専門学校校舎の新築
北海道銀行	(福)恩賜財団済生会支部 北海道済生会	30	建物老朽化、耐震対応による小樽病院の移転新築
北海道信用農業協同組合 連合会	(株)北海道畜産公社	25	と畜・食肉加工を行っている十勝工場（第1、第2）内の 第3工場増設
帯広信用金庫	十勝シティデザイン(株)	10	廃業中のホテルを購入・全面改修し、新たなコンセプトの ホテルとして再生
帯広信用金庫	帯広空港ターミナルビル(株)	2	既存の旅客ターミナルビルに隣接して、3階建て旅客ターミ ナルビルを増設するもの
北洋銀行	王子不動産(株)	70	ホテル跡地に5階建てのオフィスビルを建設
北陸銀行	オシキリ食品(株)	20	豆腐工場の建設事業
北海道銀行	(福)すばる	12	グループホーム（定員18名）新築工事
北海道銀行	(医)はるにれ	16	介護付有料老人ホーム（定員29名）新築工事
北海道銀行	(福)北海道友愛福祉会	12	認知症対応型グループホームの建設
北洋銀行	(福)英寿会	23	地域密着型介護老人福祉施設「かつこうの森」の建設
百十四銀行	オホーツクバイオエナジー(株)	19	バイオマス発電所向けの木質バイオマス燃料チップ製造工場 の建設
百十四銀行	紋別バイオマス発電(株)	5	バイオマス発電所の建設
北洋銀行	(医)社団幸栄病院	2	老朽化した現病院の建替え
北洋銀行	(株)アイ・ジー	1	中学校跡地を活用した太陽光発電所の建設
北星信用金庫	(株)グランドホテル藤花	5	本館・新館の隣接地に70室の別館を増設
北洋銀行	(福)友愛会	72	特別養護老人ホーム「わかくさ」の建設
北洋銀行	(福)恵庭光風会	14	在宅の知的障がい児（者）を対象とした多機能型事業所の 建設
北洋銀行	(福)北海長正会	38	小学校跡施設の増改修による複合型サービス福祉施設の開設
北洋銀行	さくらインターネット(株)	15	石狩データセンターの3号棟建設
北海道銀行	ハートランドフェリー(株)	1	奥尻島航路（江差－奥尻－せたな）での更新のための新型カ ーフェリーの建造
農林中央金庫	猿払村漁業協	5	ほたて乾燥貝柱加工処理工場等の建設
帯広信用金庫	(福)音更町柏寿協会	38	特養等高齢者福祉施設の老朽化に伴う移転新築と集約化
帯広信用金庫	(株)ティー・ワイ	1	太陽光発電所の建設
釧路信用金庫	(学)釧路カトリック学園	29	幼保連携型認定こども園の新設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			

2	青森県 Aomori	11件					
29	介護複合施設等建設事業	25・26		青森県	青森市	1,732	674
30	ディサービスセンター建設事業	26		青森県	青森市	128	53
31	抗菌剤製造工場建設事業	26		青森県	八戸市	1,845	550
32	新物流センター建設事業	28		青森県	八戸市	2,220	692
33	バイオマス発電所建設事業	29	☆	青森県	八戸市	6,458	2,500
34	木製サッシ製造工場建設事業	28		青森県	十和田市	1,375	330
35	食肉加工工場増改築等事業 (三沢工場増改築改修工事)	26		青森県	三沢市	2,018	448
36	空き店舗の有効活用事業	27		青森県	むつ市	28	4
37	水産加工施設建設事業	29		青森県	むつ市	130	54
38	木質バイオマス発電事業	25・26 27		青森県	平川市	2,625	946
39	小規模多機能型居宅介護施設整備事業	26		青森県	深浦町	65	14

3	岩手県 Iwate	6件					
40	温泉宿泊施設建設事業	25		岩手県	大船渡市	1,141	200
41	都市型ホテル建設事業	27		岩手県	大船渡市	1,873	500
42	木質バイオマス発電事業	27・28		岩手県	花巻市	3,375	1,278
43	木質バイオマス燃料製造事業	27		岩手県	花巻市	917	220
44	中心市街地商業施設改修事業	28		岩手県	花巻市	158	66
45	洋野角浜太陽光発電事業	24・25		岩手県	洋野町	3,773	750

4	宮城県 Miyagi	9件					
46	太陽光発電所建設事業	24・25		宮城県	石巻市	3,818	750
47	蒲鉾製造工場建設事業	28		宮城県	多賀城市	1,068	230
48	駅前商業施設整備事業	29		宮城県	多賀城市	109	45
49	生活利便施設建設事業	26		宮城県	岩沼市	1,190	360
50	農作物処理加工施設建設事業	25		宮城県	登米市	255	62
51	透析病棟新築事業	25		宮城県	東松島市	573	100
52	介護老人福祉施設整備事業	28		宮城県	富谷市	1,024	50
53	診療所建物移転新築事業	27		宮城県	利府町	856	150
54	障害福祉施設建設事業	28		宮城県	利府町	107	20

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
------	------	--------------	------

青森銀行	(福)宏仁会	60	介護複合施設等の建設
青森銀行	(福)温和会	6	デイサービスセンター定員30人の建設
常陽銀行	(株)抗菌研究所	10	陸奥湾産ホタテ貝殻を使用した抗菌剤の製造工場の増設
青い森信用金庫、商工組合中央金庫	(株)共同物流サービス	5	八戸北インター工業団地内での新物流センターの建設
伊予銀行	八戸バイオマス発電(株)	15	木質バイオマス燃料を活用した発電所の建設
みちのく銀行	(株)日本の窓	33	木製窓サッシ等製造工場建設
三井住友銀行	スターゼンミートプロセッサー(株)	15	衛生管理の強化、業務効率化及び合理化を図る既存工場施設の増設改修
みちのく銀行	田名部まちづくり(株)	1	空き店舗を改装しアンテナショップとコミュニティカフェ等を整備
みちのく銀行	北彩漁業生産組合	1	水産加工施設の新設・移転
青森銀行	(株)津軽バイオマスエナジー	15	バイオマス発電所の建設
青森銀行	(株)華	10	地域密着型の小規模多機能型居宅介護施設の建設

岩手銀行	(株)海楽荘	20	ホテルの建設
岩手銀行	(株)サクラダ	5	都市型ホテルの津波復興拠点整備事業区域への移転新築
岩手銀行	(株)花巻バイオマスエナジー	13	バイオマス発電所の建設
岩手銀行	花巻バイオチップ(株)	6	バイオマス発電所向けの木質バイオマス燃料チップ製造工場の建設
岩手銀行	(株)上町家守舎	40	展望大食堂運営再開等を通じた中心市街地活性化
岩手銀行	(株)サン・エナジー洋野	5	太陽光発電所の建設、東北電力への売電

七十七銀行	(株)サン・エナジー石巻	5	太陽光発電所の建設、東北電力への売電
七十七銀行	(株)松島蒲鉾本舗	38	蒲鉾製造工場の新設
杜の都信用金庫	多賀城・セヶ浜商圏活性化(株)	13	駅前物件を取得し賃貸等を行うもの
山形銀行	(株)伊藤チェーン	30	岩沼市内被災住民の集団移転先におけるスーパー、飲食等の施設を運営
七十七銀行	(株)ベジファクトリー	10	カット野菜等の製造工場の建設
七十七銀行	(医)医徳会	14	病院の敷地内に新たに透析病棟を建設するもの
七十七銀行	(福)富谷福祉会	55	特別養護老人ホーム等の建設
杜の都信用金庫	(医)社団 幸曜会 宮田利府クリニック	43	土地区画整理事業に伴う診療所の移転新築
七十七銀行	(特非)さわおとの森	9	事業所の移転に合わせ別事業所の一部事業を統合

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資 総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融 資 (百万円)
			貸付 区分	都道府県名・市町村名			

5	秋田県 Akita	31件					
55	木質バイオマス火力発電事業	26・27 28	☆	秋田県	秋田市	10,029	3,100
56	理学療法士専門学校開設事業	26		秋田県	秋田市	208	60
57	宿泊型生活訓練・通所型生活訓練施設建設事業	26		秋田県	秋田市	102	25
58	メタン発酵ガス化バイオマス発電事業	28		秋田県	秋田市	2,917	900
59	新倉庫建設事業	28		秋田県	秋田市	505	160
60	グループホーム建設事業	28		秋田県	秋田市	302	90
61	小規模多機能型居宅介護事業所建設事業	29		秋田県	秋田市	201	62
62	介護老人福祉施設整備事業	25		秋田県	横手市	806	184
63	日本一フード秋田工場建設事業	25		秋田県	横手市	721	200
64	冷凍食品生産ラインの増設事業	25		秋田県	横手市	427	146
65	スーパーマーケット新築事業	27		秋田県	横手市	1,102	300
66	印刷機械組立工場新設事業	27		秋田県	横手市	504	191
67	金属表面処理装置組立工場整備事業	27		秋田県	横手市	112	36
68	自動車部品製造工場新設事業	28		秋田県	横手市	1,013	350
69	介護老人保健施設建設事業	25		秋田県	大館市	675	100
70	食品製造設備他製造工場増築事業	27		秋田県	大館市	352	88
71	本社及び物流センター建設事業	27		秋田県	大館市	215	63
72	医療機器工場増設事業	28	☆	秋田県	大館市	15,398	5,000
73	「複合福祉施設」改築工事	25		秋田県	湯沢市	329	121
74	地域密着型サービス施設建設事業	26		秋田県	湯沢市	1,020	170
75	特別養護老人ホーム建設事業	25		秋田県	由利本荘市	1,091	174
76	短期入所生活介護・通所介護施設建設事業	27		秋田県	由利本荘市	243	68
77	航空機部品工場新設事業	28・29		秋田県	潟上市	363	49
78	障がい者施設・介護保険施設建設事業	26・27		秋田県	大仙市	724	150
79	認知症高齢者グループホーム増築事業	27		秋田県	大仙市	146	40
80	木質燃料チップ製造工場建設事業	27		秋田県	大仙市	675	100
81	ソレノイド組立・コイル工場増築事業	27		秋田県	北秋田市	457	170
82	宿泊型生活訓練・通所型生活訓練施設建設事業	26		秋田県	北秋田市	189	30

保証機関	事業者名	新規 雇用増 (人)	事業内容
------	------	------------------	------

北都銀行	ユナイテッドリニューアブル エナジー(株)	25	20MWの木質バイオマス火力発電所の建設
北都銀行	(学)コア学園	5	秋田経理情報専門学校茨島校舎の理学療法士専門学校への改修
秋田銀行	(医)久幸会	5	知的または精神障がい者向け宿泊・通所生活訓練施設の建設
みずほ銀行	(株)ナチュラルエナジージャパン	15	食品廃棄物をメタン発酵させ発生するバイオガスを燃料とする発電所建設
北都銀行	ヨコウン(株)	5	物流倉庫の建設事業
秋田銀行	(福)豊生会	15	グループホーム施設の建設
秋田銀行	(福)豊生会	14	小規模多機能型居宅介護事業所の建設
北都銀行	(福)相和会	47	特別養護老人ホーム、認知症デイサービスセンターの創設
秋田銀行	日本一フード秋田(株)	60	焼鳥製造工場の新築
秋田銀行	アスカフーズ(株)	5	冷凍食品製造工場の増設
北都銀行	よねや商事(株)	5	スーパーマーケットの移転新築
秋田銀行	(株)宮腰デジタルシステムズ	11	印刷機械組立工場と従業員用駐車場の建設
秋田銀行	(株)ムカイ	1	金属表面処理装置組立工場の増設
北都銀行	大橋鉄工秋田(株)	12	自動車部品製造のための工場建設
秋田銀行	(医)光智会	28	介護老人保健施設（入所定員50人、通所定員20人）の新築事業
北都銀行	第一日昭工業(株)	5	工場増設と最新式加工設備の導入
秋田銀行	(有)エス・トランスポートサービス	3	本社移転と物流センターの建設
北都銀行	ニプロ(株)	171	増産のための設備増強投資
北都銀行	(福)一視同仁会	14	サービス付き高齢者向け住宅を核とした複合施設への改築工事
秋田銀行	(福)かむろ	36	小学校跡地における特別養護老人ホーム等複合型介護施設の建設
きらやか銀行	(福)本荘久寿会	55	特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスの新設
北都銀行	(有)たんぼぼプラザ	18	ショートステイ（24床）とデイサービス（定員20名）の高齢者福祉施設の建設
秋田銀行	山本精機(株)	5	航空機エンジン用部品、同整備機材等を製造する工場の新設
羽後信用金庫	(福)柏仁会	11	障がい者施設及び介護保険施設の建設
羽後信用金庫	(福)柏仁会	7	認知症高齢者グループホームの増築（9床）
秋田銀行	(株)秋田バイオマスチップ	3	バイオマス発電所向けの木質バイオマス燃料チップ製造工場の建設
商工組合中央金庫	ティディエス(株)	10	既存工場の敷地内にソレイド組立とコイル製造用の工場を増設
北都銀行	(医)久幸会	5	知的または精神障がい者向け宿泊・通所生活訓練施設の建設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			
83	太陽光発電施設新設事業	27		秋田県 仙北市	465		180
84	中心市街地商業施設整備事業	27		秋田県 仙北市	391		145
85	中心市街地宿泊施設整備事業	28		秋田県 仙北市	407		168

6 山形県 Yamagata **20件**

86	冷凍食品工場建設事業	26		山形県 山形市	3,815		900
87	医薬品製造工場建設及び機械設備事業	28		山形県 山形市	2,633		650
88	病院整備事業	29		山形県 米沢市	2,350		450
89	試作品、研究開発品製造工場増築事業	27		山形県 鶴岡市	350		145
90	介護老人保健施設増改築事業	25		山形県 酒田市	383		120
91	水性フレキシソ印刷機導入及び新工場建設事業	29		山形県 酒田市	1,362		530
92	板金加工塗装工場移転増設事業	25		山形県 新庄市	1,130		290
93	特別養護老人ホーム建設事業	26		山形県 新庄市	1,407		300
94	「滞在型」シティーホテル事業	25		山形県 寒河江市	850		250
95	新豆菓子工場建設事業	28・29	☆	山形県 上山市	4,851		1,800
96	木質バイオマス発電事業	29		山形県 上山市	1,614		675
97	再開発ビル再生整備事業	29		山形県 上山市	374		155
98	地域密着型特別養護老人ホーム施設整備事業	25		山形県 村山市	479		140
99	地域密着型特別養護老人ホーム等建設事業	26		山形県 村山市	461		111
100	鋼構造物製造工場等整備事業	27		山形県 尾花沢市	453		180
101	盲特別養護老人ホーム和合荘建設事業	25		山形県 朝日町	802		150
102	農産物加工施設整備事業	29		山形県 大蔵村	71		23
103	食品製造工場整備事業	25		山形県 高畠町	1,104		250
104	トマトの施設園芸事業	28		山形県 川西町	563		123
105	認知症専門棟開設事業	28		山形県 白鷹町	290		120

7 福島県 Fukushima **3件**

106	配送センター建設事業	25		福島県 田村市	1,104		353
107	認定こども園施設整備事業	29		福島県 会津美里町	511		23
108	太陽光発電事業	26・27	☆	福島県 飯舘村	4,160		1,480

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
北都銀行	(株)せんばくおひさまプロジェクト	1	太陽光発電所の建設
北都銀行	(株)町家ホテル	19	中心市街地における商業施設の整備
北都銀行	(株)町家ホテル	5	角館武家屋敷通り入口での観光客、ビジネス客向けホテルの建設

農林中央金庫	日東ベスト(株)	100	基幹製品の生産性向上と既存生産体制の再構築を目的とした新工場の建設
きらやか銀行	コーアイセイ(株)	22	医薬品製造工場の新設
荘内銀行	(医)舟山病院	2	老朽化した病棟の建替えと一部改修
荘内銀行	(株)アサヒニイズマ	5	本社工場の隣地に試作品・研究開発品製造工場を増設
荘内銀行	(医)社団さつき会	8	介護老人保健施設の増床、リハビリルーム等の整備
山形銀行	(株)小松写真印刷	10	フレキシブルパッケージ（軟包材）印刷のための工場新設
荘内銀行	(株)山形メタル	10	生産拠点集約のための工業団地における工場建物の購入・改装
山形銀行	(福)新庄かつろく会	45	特別養護老人ホーム定員80人の建設
きらやか銀行	(株)チェリーパークホテル	13	ホテルの建設
山形銀行	(株)でん六	10	蔵王の森工場における増産のための新豆菓子工場建設
きらやか銀行	山形バイオマスエネルギー(株)	14	木質バイオマス発電所（発電規模1,960kw）の建設
山形銀行	上山二日町再開発(株)	1	官民複合型商業・文化施設の再生・整備
山形銀行	(福)慈敬会	10	地域密着型特別養護老人ホーム（小規模生活単位型）の整備
荘内銀行	(福)千宏会	38	地域密着型特別養護老人ホームと小規模多機能型居宅介護施設の建設
北郡信用組合	(有)清藤鉄工所	5	建設用鉄骨製造工場の増設と最新設備の導入
山形銀行	(福)朝日敬慎会	35	視覚障がい者に配慮した特別養護老人ホームの建設
荘内銀行	(株)三和食品	15	地元の農産物を使用した加工食品の生産ラインの整備
荘内銀行	(株)セゾンファクトリー	10	食品製造工場の建設
山形銀行	(株)平洲農園	4	トマト栽培用低コスト耐候性ハウスの建設事業
きらやか銀行	(医)社団聰明会	9	既存の介護老人保健施設に認知症専門棟を開設

北海道銀行	(株)トッキュウ	12	福島営業所の隣接地に配送センターを建設し、物流機能を強化
東邦銀行	(福)高田幼児幼保連携型認定こども園ひかり	25	認定こども園の新設
東邦銀行	いいたてまでいな太陽光発電(株)	1	10MWの太陽光発電所の建設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			

8 茨城県 Ibaraki **0件**

9 栃木県 Tochigi **7件**

109	FTTH 化事業	29		栃木県	足利市	827	⑨	132
110	介護老人保健施設建設事業	26		栃木県	栃木市	777		100
111	老人保健福祉施設等整備事業	26		栃木県	栃木市	607		164
112	介護老人保健施設増築及び改築事業	29		栃木県	栃木市	811		252
113	新病院建設事業	23・24 25・26		栃木県	鹿沼市	8,790		600
114	病院建設事業	26		栃木県	那須塩原市	5,324		500
115	総合病院新築移転事業	28		栃木県	下野市	6,422		436

10 群馬県 Gunma **0件**

11 埼玉県 Saitama **0件**

12 千葉県 Chiba **4件**

116	介護老人保健施設赤門なのはな館サテライト型小規模介護老人保健施設開設事業	25		千葉県	館山市	398		134
117	複合型介護施設建設事業	26		千葉県	館山市	325		94
118	地域密着型介護施設及び病院外来棟建設事業	27		千葉県	館山市	561		135
119	介護付有料老人ホーム建設事業	27		千葉県	佐倉市	1,160		450

13 東京都 Tokyo **0件**

14 神奈川県 Kanagawa **0件**

15 新潟県 Niigata **3件**

120	特別養護老人ホーム建設事業	25	★	新潟県	新潟市	1,173		130
121	病院統合新築事業	27・28	☆	新潟県	小千谷市	16,187		6,115
122	保育園建設事業	27		新潟県	南魚沼市	215		34

16 富山県 Toyama **10件**

123	第2工場新築工事事業	25		富山県	富山市	830		245
124	医療用医薬品製造販売 第2研究棟新設事業	26		富山県	富山市	377		100
125	市有地における太陽光発電事業	26		富山県	富山市	457		100
126	太陽光発電事業	26		富山県	富山市	344		110
127	専門学校建設事業	28		富山県	富山市	1,618		400
128	地域中核病院建設事業	22・23 24・25	☆	富山県	高岡市	4,278		375

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
------	------	--------------	------

足利銀行、栃木銀行、足利小山信用金庫	わたらせテレビ(株)	2	足利市内におけるケーブルテレビネットワークの光ケーブル化投資
足利銀行	(医)社団友志会	15	栃木市内の医療福祉モールにおける介護老人保健施設の建設
足利銀行	(福)すぎのこ会	18	特別養護老人ホーム、短期入所及びデイサービス施設の建設
足利銀行	(医)社団友志会	10	介護老人保健施設の増改築
農林中央金庫	上都賀厚生農業協連合会	17	上都賀総合病院新病院建設事業（既存病院8棟中7棟を1棟に建替える全352床）
栃木銀行	社会(医)博愛会	30	医療体制や医療機器等の充実を図る中核病棟の建設
栃木銀行	(医)社団友志会	5	老朽化、狭隘化した総合病院の新築移転

千葉銀行	(医)社団慶勝会	19	元健康保険組合保養所の小規模介護老人保健施設への改築工事
千葉興業銀行	(株)ケア・サービス・まきの実	10	通所介護施設及び認知症対応型グループホームの建設
千葉銀行	(医)博正会	8	病院敷地内での介護施設を併設した病院外来棟の移転新築
みずほ銀行	山万(株)	45	介護付有料老人ホーム（75床）の建設

第四銀行	(福)かえつ福社会	73	広域型特別養護老人ホーム（短期入所生活介護併設）の建設
農林中央金庫	新潟県厚生農業協連合会	447	小千谷市内の2つの病院を統合し、市内に新病院を建設
北越銀行	(福)長慶福社会	12	認可保育所（定員60名）の建設

富山銀行	昭北ラミネート工業(株)	9	包装資材製造工場の新築
富山銀行	(株)陽進堂	13	原薬合成の開発研究、原薬・製剤の試験を行う研究所の新設
北陸銀行	ニックスニューエネルギー(株)	1	富山市内の採土跡地での1.4MWの太陽光発電所の建設
富山銀行	(株)北陸パロン美装	1	1.0MWの太陽光発電所の建設
北陸銀行	(学)青池学園	22	医療福祉系および調理製菓系の専門学校の建設
農林中央金庫	富山県厚生農業協連合会	50	厚生連高岡病院の一部建替え事業

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			
129	工場倉庫建設事業	26		富山県	砺波市	400	120
130	特別養護老人ホーム等建設事業	28		富山県	小矢部市	402	60
131	ドライブイン宿泊施設建設事業	28		富山県	小矢部市	127	40
132	大規模商業施設建設事業	25		富山県	立山町	1,152	300

17	石川県 Ishikawa	3件					
133	介護老人保健施設建設事業	26		石川県	金沢市	1,323	100
134	農産物加工施設等建設事業	27		石川県	輪島市	177	52
135	アウトドア用品製造・流通工場新設工事建設事業	25・26		石川県	羽咋市	4,690	1,050

18	福井県 Fukui	2件					
136	自然光利用型の連棟ハウス整備事業	26		福井県	小浜市	216	14
137	病院改築事業	29		福井県	越前市	3,952	(継) 350

19	山梨県 Yamanashi	1件					
138	自動車精密製造部品製造工場建設事業	29		山梨県	韮崎市	4,099	1,050

20	長野県 Nagano	2件					
139	病院・介護老人保健施設等新築移転事業	27・28		長野県	佐久市	6,428	714
140	特別養護老人ホーム・養護老人ホーム建設事業	29		長野県	佐久市	2,361	270

21	岐阜県 Gifu	0件					
-----------	-----------------	-----------	--	--	--	--	--

22	静岡県 Shizuoka	2件					
141	地域医療支援病院建設事業	23・24 25・26	☆	静岡県	浜松市	8,336	1,590
142	富士山静岡空港航空機格納庫整備事業	26		静岡県	牧之原市	1,021	332

23	愛知県 Aichi	4件					
143	病院増改築事業	25		愛知県	西尾市	747	336
144	特別養護老人ホーム建設事業	26		愛知県	西尾市	1,403	438
145	自家培養軟骨の製造ライン増設事業	26		愛知県	蒲郡市	700	210
146	自動車部品製造設備投資事業	27		愛知県	蒲郡市	4,748	300

24	三重県 Mie	3件					
147	医薬品製造工場整備事業	28		三重県	伊賀市	1,134	330
148	医薬品製造工場建設事業	29		三重県	伊賀市	1,586	510
149	介護施設等整備事業	29		三重県	御浜町	168	35

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
北國銀行	福光運輸(株)	6	砺波市での機械組立業務と保管業務を行う工場倉庫の建設
北陸銀行	(福)YG	30	地域密着型特別養護老人ホーム等の建設
富山第一銀行	(株)毘沙門	2	宿泊施設の建設
北陸銀行	島屋(株)	70	大型スーパー・ホームセンター・ドラッグストアの一体化複合型店舗の新設

北國銀行	社会(医)財団 松原愛育会	73	介護老人保健施設（120床）の建設
のと共栄信用金庫	(株)ハイディホフ	6	ジャム・パンの製造所とフレンチレストラン施設の建設事業
みずほ銀行	(株)モンベル	30	アウトドア用品の生産設備及び物流施設の併設整備

福井銀行	(同)北川農園	5	ミディトマトの周年生産のための自然光利用型大規模ハウスの設置
福井銀行	(医)林病院	15	既存病院の建替

山梨中央銀行	(株)テージーケーホールディングス	61	自動車用エアコン制御部品等製造工場の新設
--------	-------------------	----	----------------------

八十二銀行	社会(医)恵仁会	12	老朽化による病院・老健施設の移転新築と公共施設の併設
農林中央金庫	(福)ジェイエー長野会	70	特別養護老人ホームと養護老人ホームの建替え

静岡銀行	(福)聖隷福祉事業団	134	聖隷浜松病院の老朽化した病棟を解体し、新棟を建設
静岡銀行	(株)フジドリームアビエーションエンジニアリング	8	富士山静岡空港に航空機整備、格納、部品供給などを行う格納庫の建設

西尾信用金庫	(医)仁医会	83	リハビリテーション病院の増床を目的とした増改築
西尾信用金庫	(福)せんねん村	89	特別養護老人ホームを核とする福祉施設の建設
蒲郡信用金庫	(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング ^a	13	ヒト細胞組織利用（再生医療）製品「自家培養軟骨」製造ライン設置
三井住友銀行	(株)オティックスホールディングス	40	自動車部品製造工場の建設

西尾信用金庫	(医)仁医会	83	リハビリテーション病院の増床を目的とした増改築
西尾信用金庫	(福)せんねん村	89	特別養護老人ホームを核とする福祉施設の建設
蒲郡信用金庫	(株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング ^a	13	ヒト細胞組織利用（再生医療）製品「自家培養軟骨」製造ライン設置
三井住友銀行	(株)オティックスホールディングス	40	自動車部品製造工場の建設

北伊勢上野信用金庫	中外医薬生産(株)	11	医薬品製造工場の建設
北伊勢上野信用金庫	中外医薬生産(株)	11	内服液剂等、医薬品新工場の建設
百五銀行	(特非)つどい	15	小規模多機能型居宅介護事業と放課後児童クラブ事業の複合施設建設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			

25	滋賀県	Shiga	0件				
26	京都府	Kyoto	2件				

150	賑わい創出施設改修事業	26		京都府	福知山市	108		25
151	精密加工工場・鍛造工場建設事業	29		京都府	京丹後市	833		100

27	大阪府	Osaka	0件				
28	兵庫県	Hyogo	2件				

152	新病院整備事業	24・25		兵庫県	淡路市	3,614		1,147
153	新工場建設事業	27		兵庫県	淡路市	4,525		1,350

29 奈良県 Nara		1 件						
154	病院増改築事業	29	☆	奈良県	奈良市	2,038		300

30 和歌山県 Wakayama		1 件						
155	縫製工場建設事業	29		和歌山県	湯浅町	150		60

31	鳥取県	Tottori	16件				
----	-----	---------	-----	--	--	--	--

156	中学校・高等学校新設事業	25	☆	鳥取県	鳥取市	850		150
157	特別養護老人ホーム建設事業	26		鳥取県	鳥取市	784		140
158	複合型介護サービス施設整備事業	26		鳥取県	鳥取市	342		87
159	病院増改築事業	27		鳥取県	鳥取市	10,079		600
160	自動車部品製造工場新設事業	27		鳥取県	鳥取市	7,056		1,680
161	バイオマスプラント導入事業	28	☆	鳥取県	鳥取市	6,940		2,100
162	豆乳等製造工場建設事業	29		鳥取県	鳥取市	6,512		1,650
163	複合型介護サービス施設整備事業	29		鳥取県	鳥取市	651		184
164	物流センター建設事業	26		鳥取県	米子市	800		253
165	物流センター建設事業	28		鳥取県	米子市	1,910		525
166	複合福祉施設建設事業	25		鳥取県	倉吉市	397		123
167	菓子製造工場増築事業	26		鳥取県	倉吉市	456		110
168	看護大学設置事業	26		鳥取県	倉吉市	2,413		250
169	介護老人福祉施設整備事業	25		鳥取県	境港市	449		120
170	地域資源再利用施設整備事業	26		鳥取県	境港市	580		190
171	小規模特別養護老人ホーム建設事業	26		鳥取県	八頭町	420		89

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
------	------	--------------	------

京都北都信用金庫	福知山まちづくり(株)	12	福知山城憩いの広場「ゆらのガーデン」7店舗の改修
京都銀行	(株)韋城製作所	3	精密加工工場及び鍛造工場の新設

三菱東京 UFJ 銀行	(福)聖隷福祉事業団	15	病院の老朽化、耐震対応のための移転新築
三井住友銀行	プライミクス(株)	20	新工場建設による既存2工場の移転・集約

南都銀行	一般財沢井病院	10	老朽化した病院の一部改修と増築棟の建設
------	---------	----	---------------------

商工組合中央金庫	ワイオー・ラボ(株)	2	老朽化した下水管等を更生するライナー材 (= 管工事用資材) の縫製工場の新設
----------	------------	---	---

山陰合同銀行	(学)鶏鳴学園	20	中高一貫校の建設
鳥取銀行	(福)賛幸会	50	特別養護老人ホームの建設
鳥取銀行	(福)フォイボス	18	通所介護施設、訪問介護事業所にサービス付高齢者向け住宅の併設
鳥取銀行	日本赤十字社	20	建物老朽化、耐震対応による鳥取赤十字病院の増改築
鳥取銀行	(株)イナテック鳥取	52	自動車のオートマチックトランスミッション部品製造工場の新設
鳥取銀行	三洋製紙(株)	7	バイオマスボイラー発電設備の建設
鳥取銀行	マルサンアイ鳥取(株)	38	豆乳製品増産のための新工場建設
鳥取銀行	(医)社団三樹会	8	現診療所ビル改修による複合型介護サービス施設の整備
山陰合同銀行	上田コールド(株)	15	冷凍・冷蔵・常温の物流センター建設
鳥取銀行	(株)ムロオ	20	新物流センターの移転新築
山陰合同銀行	(医)親誠会	14	複合福祉施設の新築
山陰合同銀行	宝製菓(株)	10	煎餅・クッキー生産ラインの導入による生産能力の増強
鳥取銀行	(学)藤田学院	42	鳥取短期大学に併設する看護大学の開学
山陰合同銀行	(福)こうほうえん	27	特別養護老人ホーム29床、ショートステイ10床の施設建設
米子信用金庫	(有)海老田金属	10	循環資源を収集・加工するためのリサイクル施設の整備
鳥取銀行	(福)れしーぶ	21	地域密着型小規模特別養護老人ホームの建設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資 総額 (百万円)	継続 区分	ふるさと 融 資 (百万円)
			貸付 区分	都道府県名・市町村名			

32	島根県 Shimane	5 件					
172	港湾倉庫建設事業	28		島根県	浜田市	184	76
173	高齢者介護施設増改築整備事業	29		島根県	出雲市	613	204
174	宿泊施設建設事業	27		島根県	江津市	657	180
175	特別養護老人ホーム建設事業	25		島根県	雲南市	701	150
176	保育園整備事業	29		島根県	雲南市	357	40

33	岡山県 Okayama	4 件					
177	病院増設事業	26・27		岡山県	津山市	5,250	1,050
178	CLT 製造工場整備事業	27	☆	岡山県	真庭市	3,969	400
179	学生向けマンション建設事業	29		岡山県	美作市	671	279
180	病院建設事業	28		岡山県	浅口市	3,148	1,000

34	広島県 Hiroshima	3 件					
181	ビジネスホテル建設事業	28		広島県	三原市	861	200
182	ショッピングセンター建設事業	26		広島県	廿日市市	23,065	1,050
183	小規模特別養護老人ホーム建設事業	26		広島県	坂町	772	100

35	山口県 Yamaguchi	4 件					
184	金属他加工業・新工場建設事業	26		山口県	萩市	2,283	802
185	病院新棟建設事業	24・25		山口県	周南市	4,476	600
186	液化水素製造施設整備事業	24・25		山口県	周南市	3,769	540
187	老人福祉施設等建設事業	25・26		山口県	山陽小野田市	571	130

36	徳島県 Tokushima	5 件					
188	病院移転新築事業	26・27 28	☆	徳島県	徳島市	4,385	500
189	特別養護老人ホーム等建設事業	24・25		徳島県	鳴門市	806	239
190	地域密着型サービス施設整備事業	29		徳島県	阿南市	418	100
191	病院移転新築事業	24・25 26	☆	徳島県	吉野川市	8,385	2,519
192	有料老人ホーム建設事業	26		徳島県	美馬市	270	70

37	香川県 Kagawa	2 件					
193	菓子製造工場整備事業	26		香川県	東かがわ市	700	200
194	高齢者福祉施設整備事業	28		香川県	琴平町	576	30

保証機関	事業者名	新規 雇用増 (人)	事業内容
------	------	------------------	------

日本海信用金庫	浜田港運(株)	1	浜田港での港湾倉庫の建設
山陰合同銀行	(福)壽光会	10	特別養護老人ホームの増改築
山陰合同銀行	(株)江津未来開発	5	宿泊特化型ビジネスホテル（客室数71室）の建設
山陰合同銀行	(福)萌友福祉会	49	特別養護老人ホーム（特養50床、ショートステイ10床）の建設
しまね信用金庫	(福)愛耕福祉会	16	私立保育所の新設

中国銀行	(一財)津山慈風会	11	病院の敷地内に中国四国地方初のがん陽子線治療センターを建設
中国銀行	銘建工業(株)	40	真庭産業団地内での CLT 製造工場建設
トマト銀行	(株)ショウワコーポレーション	7	学生向け食事付きマンション（学生寮）の建設
中国銀行	(医)社団同仁会	30	病院建物の一部建替えと介護老人保健施設の併設

伊予銀行	(株)エムセック	8	三原市でのビジネスホテル（客室数108室）の建設
広島銀行	(株)イズミ	500	ショッピングセンター「ゆめタウン廿日市」の建設
三井住友銀行	(福)恩賜財団済生会支部 広島県済生会	18	短期入所生活介護事業を併設した小規模特別養護老人ホームの建設

山口銀行	トーフレ(株)	96	素材からの一貫生産を行う新山口工場の建設
山口銀行	(社)徳山医師会	11	耐震化対応のための新病棟の建設
三井住友銀行	山口リキッドハイドロジェン(株)	10	液化水素の製造設備の建設
山口銀行	(福)健仁会	13	介護複合施設の建設

阿波銀行	(医)養生園	10	田岡東病院の老朽化した病棟に替わる新館の建設
阿波銀行	(福)鳴寿会	40	特別養護老人ホーム（80床）とショートステイ（20床）の建設
阿波銀行	(医)翠松会	28	認知症対応型共同生活介護及び看護小規模多機能性型居宅介護の施設整備
農林中央金庫	徳島県厚生農業協連合会	10	病院の老朽化、耐震対応のための移転新築
阿波銀行	(医)恵愛会	20	訪問介護、通所介護施設を併設した有料老人ホーム41床の建設

みずほ銀行	ばいこう堂(株)	5	和三盆糖の製糖及び和菓子の製造工場建設
百十四銀行	(福)琴平福祉事業団	1	養護老人ホームの移設

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資総額 (百万円)	継続区分	ふるさと融資 (百万円)
			貸付区分	都道府県名・市町村名			

38	愛媛県 Ehime	8 件					
195	病院および老人保健施設 建替事業	26		愛媛県	松山市	1,915	200
196	新キャンパス整備事業	28	☆	愛媛県	松山市	1,461	400
197	新病院建設事業	29	☆	愛媛県	松山市	18,622	600
198	物流センター建設事業	29		愛媛県	松山市	3,303	200
199	複合型障がい者施設建設事業	27		愛媛県	新居浜市	406	80
200	複合型障がい者施設建設事業	28		愛媛県	新居浜市	418	80
201	病院・介護老人保健施設等整備事業	29		愛媛県	新居浜市	2,755	743
202	病院増築事業	27		愛媛県	西条市	2,774	882

39	高知県 Kochi	1 件					
203	介護惣菜製造工場整備事業	25		高知県	芸西村	427	108

40	福岡県 Fukuoka	1 件					
204	医療用医薬品等製造工場建設事業	26		福岡県	久留米市	2,398	500

41	佐賀県 Saga	1 件					
205	農産物処理加工施設新設事業	26		佐賀県	多久市	1,564	401

42	長崎県 Nagasaki	11 件					
206	新病院建設事業	29	☆	長崎県	長崎市	11,616	2,400
207	バースセンター建設事業	27		長崎県	島原市	150	62
208	水産加工品製造施設建設事業	25		長崎県	松浦市	1,235	275
209	ホテル建設事業	28		長崎県	対馬市	1,163	487
210	菓子工場増築事業	27		長崎県	雲仙市	1,584	511
211	温泉宿泊施設 新館増築事業	28		長崎県	雲仙市	417	170
212	菓子工場増築及び観光施設建替事業	29		長崎県	雲仙市	2,249	720
213	特別養護老人ホーム建設事業	29		長崎県	雲仙市	989	240
214	小規模多機能型居宅介護施設等整備事業	26		長崎県	南島原市	252	72
215	新工場建設事業	28		長崎県	南島原市	233	83
216	ビジネスホテル建設事業	25		長崎県	波佐見町	305	70

43	熊本県 Kumamoto	5 件					
217	複合福祉施設建築事業	25		熊本県	八代市	389	115

保証機関	事業者名	新規雇用増 (人)	事業内容
------	------	--------------	------

伊予銀行	(医)慈孝会	20	病院及び老人保健施設の一体型の建物の建設
愛媛銀行	(学)聖カタリナ学園	21	大学に新設する看護学科の新校舎等の建設
伊予銀行	日本赤十字社	20	老朽化・狭隘化が著しい現病院の全面建替えの一期工事
伊予銀行	(株)ムロオ	20	物流センターの新設
伊予銀行	(福)はびねす福祉会	10	重症心身障がい児（者）のための通所型支援施設の建設
伊予銀行	(福)はびねす福祉会	10	複合型障がい者施設の建設
三井住友銀行	(医)住友別子病院	11	第２病棟の耐震改修。人工透析室、院内保育所、介護老人保健施設等の新設
広島銀行	社会(医)同心会　西条中央病院	7	西条中央病院の増築

伊予銀行	(株)アオイコーポレーション	20	介護用惣菜の製造工場整備
------	----------------	----	--------------

三井住友銀行	(株)日本生物製剤	20	医薬品及び化粧品・健康食品の製造工場の建設
--------	-----------	----	-----------------------

農林中央金庫	(株)JA 食糧さが	28	佐賀県産米を主体とした精米製品、米粉製品を生産する精米工場の建設
--------	------------	----	----------------------------------

十八銀行	日本赤十字社	10	長崎原爆病院の建替え
十八銀行	(医)翔南会	5	助産所、助産師外来を行うバースセンターの建設
北九州銀行	(株)ウエストジャパンフーズ	65	アジ・サバフィーレ及び冷凍サバの製造施設の建設
十八銀行	(同)みむろや	40	対馬市でのホテル建設事業
十八銀行	(有)和泉屋	5	既存工場の隣地にカステラ製造の新工場を建設
十八銀行	(有)雲仙福田屋	5	露天風呂付客室や展望露天風呂を備えた新館の増築
十八銀行	(有)和泉屋	22	カステラ工場の増築とレストランなどの既存観光施設の建替え
十八銀行	(福)白寿会	44	ショートステイを併設する特別養護老人ホームの建設
十八銀行	(有)くらはら	20	小規模多機能型居宅介護事業所とサービス付高齢者向け住宅の建設
十八銀行	(株)新田鉄工所	2	金属精密加工部品製造工場（第６工場）の新設
親和銀行	九州教具(株)	19	ビジネスホテル及びリゾートホテルの両面を兼ね備えたホテルの建設

熊本銀行	(株)Q U E E N	16	クリニックとデイサービスを併設したサービス付き高齢者住宅の建設
------	--------------	----	---------------------------------

連番	事業名	決定時期 (年)	事業地		設備投資 総額 (百万円)	継続区分	ふるさと 融 資 (百万円)
			貸付 区分	都道府県名・市町村名			
218	診療所建設事業	28		熊本県 八代市	235		98
219	貨物船整備事業	25		熊本県 上天草市	435		100
220	新造船（定期用船）建造事業	28		熊本県 上天草市	712		294
221	新造船（定期用船）建造事業	28		熊本県 上天草市	715		295

44	大分県 Oita	2 件					
222	水産加工場建設事業	25		大分県 佐伯市	420		172
223	養護老人ホーム改築事業	27		大分県 由布市	748		200

45	宮崎県 Miyazaki	1 件					
224	まちなか複合ビル建設事業	28・29		宮崎県 小林市	778		70

46	鹿児島県 Kagoshima	6 件					
225	介護老人福祉施設等整備事業	26		鹿児島県 鹿児島市	1,623		450
226	短期入所生活介護施設（ショートステイ）建設事業	25		鹿児島県 西之表市	244		74
227	新孵卵場建設事業	28		鹿児島県 南さつま市	1,376		509
228	リゾートホテル建設事業	23・24 25		鹿児島県 奄美市	1,310		408
229	空港ターミナルビル増改築事業	28・29		鹿児島県 奄美市	2,555		400
230	小水力発電事業	28		鹿児島県 肝付町	1,101		450

47	沖縄県 Okinawa	2 件					
231	那覇空港新国際線旅客ターミナルビル新築工事事業	25	☆	沖縄県 那覇市	6,346		740
232	リゾートホテル事業	26	☆	沖縄県 本部町	9,663		1,000

保証機関	事業者名	新規 雇用増 (人)	事業内容
熊本銀行	(医)明朋会	7	八代市内中心地での循環器内科および内科の診療所建設
肥後銀行	(株)天草 SHIPPING	5	一般貨物船の購入
肥後銀行	舩宝海運(有)	5	定期用船のための内航海運用貨物船の建造
肥後銀行	(有)千原海運	3	定期用船のための内航海運用貨物船の建造

大分銀行	(株)オンスイ・トミタカ	15	養殖ブリの特殊処理による冷凍加工商品の製造工場建設
大分銀行	(福)寿永会	5	老朽化に伴う養護老人ホームの移転改築（全室個室化）

宮崎銀行	小林まちづくり(株)	26	小林市中心市街地における複合ビルの建設
------	------------	----	---------------------

鹿児島相互信用金庫	(福)野の花会	80	短期入所、小規模多機能型居宅介護等を併設した介護老人福祉施設の建設
鹿児島相互信用金庫	(株)たねがしま平安閣	10	西之表市における初の短期入所生活介護施設（ショートステイ）の整備
四国銀行	(株)イシイ	14	新孵卵場の建設
鹿児島銀行	奄美山羊島観光(株)	23	老朽化した既存ホテルを解体し、同所に時流にマッチしたリゾートホテルを建設
鹿児島銀行	奄美空港ターミナルビル(株)	2	空港ターミナルビルの増改築
鹿児島相互信用金庫	九州発電(株)	1	川の落差を利用した小水力発電所の建設

琉球銀行	那覇空港ビルディング(株)	44	那覇空港における新国際線旅客ターミナルビルの新築
琉球銀行	オリオンビール(株)	200	リゾートホテル本館、屋内温泉施設、屋外プール、屋外チャペル等の建設

ふるさと財団ライブラリー 45

ふるさと融資事例集27

平成29年度版

平成30年3月 発行

一般財団法人
編集・発行

地域総合整備財団〈ふるさと財団〉
Japan Foundation For Regional Vitalization

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-8-1 麹町クリスタルシティ 東館12階
TEL：03(3263)5737 FAX：03(3263)5732
ホームページ URL：https://www.furusato-zaidan.or.jp/
E-mail アドレス：furusato@furusato-zaidan.or.jp

担当 融資部

デザイン / 印刷 株式会社 白橋